

コミュニティ規定施行レポート

Meta社は、FacebookとInstagramが誰もが発言できる場であってほしいと思っています。利用者が自由に表現できる環境を作るためには、コミュニティの安全性、プライバシー、尊厳、真正性を守らなければなりません。そのために、Facebookにはコミュニティ規定、Instagramにはコミュニティガイドラインを設定し、コミュニティの中で認められることと認められないことを記しています。

2021年第3四半期レポート

Meta社は、四半期ごとにコミュニティ規定施行レポートを発行し、取り組みの進捗状況をより効果的に把握し、FacebookとInstagramを安全で包括的なものにするための継続的な取り組みを表明しています。

●新着情報

2021年11月の本レポートでは、2021年7月から2021年9月に更新された指標を共有し、弊社のポリシーに反するコンテンツの防止と対策に関する弊社の進捗状況を詳細に記載しています。今回初めて、FacebookおよびInstagramにおける「いじめや嫌がらせ」と、Instagramにおける「ヘイトスピーチ」の表示頻度の指標を公開しました。また、「暴力と扇動」という新しいポリシー分野の測定基準も追加しました。このような指標を継続的に公開し、FacebookやInstagramのコンテンツに関連する可能性のある被害を防止するため弊社が継続的に取り組んでいることを示したいと考えています。

●FacebookとInstagramのポリシー

FacebookとInstagramは、概してコンテンツポリシーを共有しています。Facebookで違反と判断されるコンテンツは、Instagramでも違反と判断されます。このレポートでは、各ポリシーを最も包括的に説明しているコミュニティ規定にリンクしています。

調査方法の改善や、より多くの言語によるFacebookおよびInstagramにおける今までに無い違反測定、またポリシーの更新に伴い、定義や測定方法が変更される場合があります。これにより、過去の測定とは完全に比較できない可能性があります。

[独立した学術専門家による当社データの透明性への取り組みに関する調査結果と提言をまとめたレポートをご覧ください。](#)



Facebookのポリシー
14項目



Instagramのポリシー
12項目

●最近の傾向



0.02%～0.03%

2021年 第3四半期

成人のヌードや性的行為に関する表示頻度

2021年第2四半期と2021年第3四半期の表示頻度は比較的同水準で推移しました。



26万6,700件

2021年 第3四半期

成人のヌードや性的行為に関して
復元されたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期に復元されたコンテンツは36万7,500万件から26万6,700件へさらに減少しました。これは、アクション実施の精度が向上したことによるものです。

 **0.14%～0.15%**

2021年 第3四半期

いじめや嫌がらせに関する表示頻度

今回初めていじめや嫌がらせの表示頻度を公開します。
2021年第3四半期での表示頻度は0.14%～0.15%でした。

 **920万件**

2021年 第3四半期

いじめや嫌がらせに関して措置を講じたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期、措置を講じたコンテンツは790万件から920万件に増加しました。これは事前検出テクノロジーの言語の対象を拡大したことによるものです。

 **180万件**

2021年 第3四半期

児童の危険：ヌードや身体的虐待に関して措置を講じたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期、児童のヌードや身体的虐待に関して措置を講じたコンテンツは、230万件から180万件に減少しました。2021年第2四半期、動画の事前検出テクノロジーを向上させ、Facebookのメディアマッチング技術を拡大して、より多くの古い違反コンテンツを削除できるようにしたため、措置を講じたコンテンツ数が増加しました。これらはいずれも措置を講じたコンテンツの大半につながっています。

 **2,090万件**

2021年 第3四半期

児童の危険：性的搾取に関して措置を講じたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期、児童の性的搾取に関して措置を講じたコンテンツは2,560万件から2,090万件に減少しました。2021年第2四半期は、動画の事前検出技術の向上と、Facebookのメディアマッチング技術を拡大したことで、より多くの古い違反コンテンツを削除できるようになったため、措置を講じたコンテンツ数が増加しました。増加した要因の大半は両技術によるものです。

 **200万件**

2021年 第3四半期

危険な団体および個人：組織的なヘイト行為に関して措置を講じたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期、組織的なヘイト行為に関して措置を講じたコンテンツは620万件から200万件に減少しました。これは弊社のメディアマッチング技術を更新し改善したことによるものです。

 **980万件**

2021年 第3四半期

危険な団体および個人：テロリズムに関して措置を講じたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期、テロリズムに関して措置を講じたコンテンツは710万件から980万件に増加しました。これは、主に弊社のメディアマッチング技術を更新し、より多くの古いコンテンツを削除したことによるものです。

 **18億件**

2021年 第3四半期

偽アカウントとして措置を講じたアカウント

2021年第2四半期から2021年第3四半期に措置を講じたアカウントは17億件から18億件に増加しました。この分野は非常に敵対的な性質があるため、偽アカウントに関して措置を講じる指標には変動が予想されます。

 **0.03%**

2021年 第3四半期

ヘイトスピーチに関する表示頻度

2021年第3四半期のヘイトスピーチに関する表示頻度は0.03%で、2021年第2四半期から減少しました。これは、弊社の事前検出テクノロジーとランキングの変更により、コンテンツをユーザーに合わせてパーソナライズし、ニュースフィードに掲載される問題のあるコンテンツを減らしたことによるものです。

 **2,230万件**

2021年 第3四半期

ヘイトスピーチに関して措置を講じたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期、措置を講じたコンテンツは3,150万件から2,230万件に減少しました。これは、弊社の事前検出テクノロジーを調整し、アクション実施の精度を向上したことによるものです。

 **270万件**

2021年 第3四半期

規制対象商品：薬物に関して措置を講じたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期、措置を講じたコンテンツは230万件から270万件に増加しました。これは2021年第3四半期に事前検出テクノロジーを改善したことによるものです。

 **110万件**

2021年 第3四半期

規制対象商品：銃火器に関して措置を講じたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期、措置を講じたコンテンツは150万件から110万件に減少し、2021年以前の水準に戻っています。

 **7億7,720万件**

2021年 第3四半期

スパムに関して措置を講じたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期に措置を講じたコンテンツは同水準で推移しています。

 **850万件**

2021年 第3四半期

自殺と自傷行為に関して措置を講じたコンテンツ

措置を講じたコンテンツは、技術的な問題を解決してメディアマッチング技術で検出された古い違反コンテンツを削除することができるようになった2021年第2四半期に増加した後、1,680万件から850万件に減少しました。

 **0.04%～0.05%**

2021年 第3四半期

暴力や扇動に関する表示頻度

今回初めて暴力や扇動の表示頻度を公開します。2021年第3四半期での表示頻度は0.04%～0.05%でした。

 **1,360万件**

2021年 第3四半期

暴力や扇動に関して措置を講じたコンテンツ

今回初めて暴力や扇動に関して措置を講じたコンテンツを公開します。2021年第3四半期での措置を講じたコンテンツは1,360万件でした。

 **0.04%**

2021年 第3四半期

暴力や過激な描写を含むコンテンツに関する表示頻度

2021年第2四半期と2021年第3四半期の表示頻度は同水準で推移しています。

成人のヌードと性的行為

FacebookとInstagramでは、成人のヌードや性的行為の表示を制限しています。抗議の表現、教育や医学的な理由、またはそれに類する理由で共有されることが明確である場合は一部例外を設けていますが、性的な画像は削除をデフォルトとし、同意のないコンテンツや成人向けコンテンツを共有することを防止しています。

本レポートでは、[性的暴力や暴行、性的搾取の助長](#)に関するポリシーに関連する指標は記載しておりません。

●最近の傾向



0.02%～0.03%

2021年 第3四半期

成人のヌードや性的行為に関する表示頻度

2021年第2四半期と2021年第3四半期の表示頻度は比較的同水準で推移しました。



26万6,700件

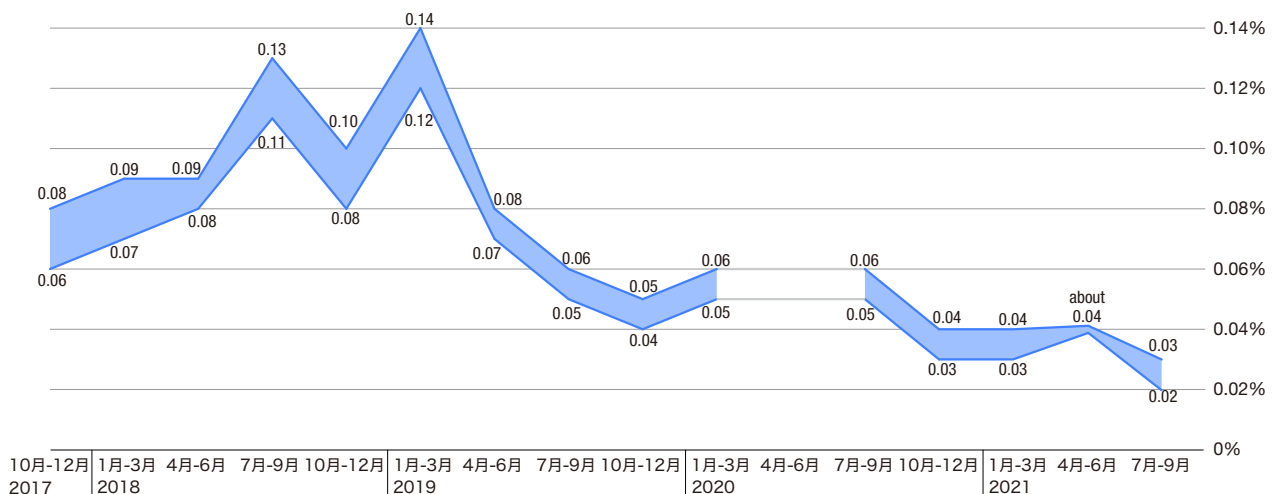
2021年 第3四半期

成人のヌードや性的行為に関して復元されたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期に復元されたコンテンツは36万7,500万件から26万6,700件へさらに減少しました。これは、アクション実施の精度が向上したことによるものです。

表示頻度

成人のヌードや性的行為に関する違反コンテンツの表示頻度は？

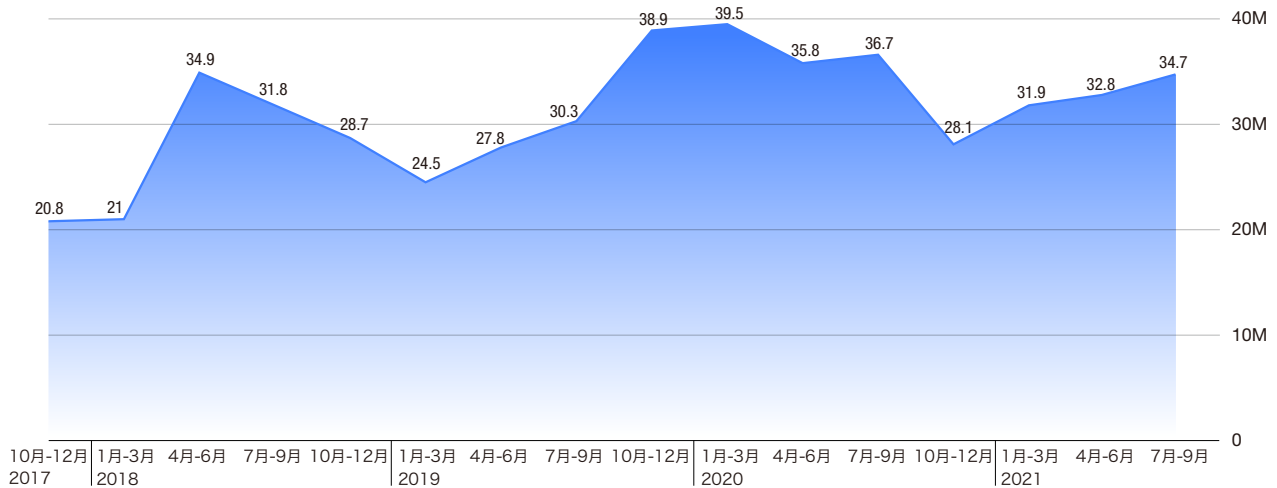


算出方法：表示頻度とは、違反コンテンツが表示されたとされる推定再生回数を、Facebookの総コンテンツ推定再生回数で割った値です。

▶このデータの詳細はこちら

措置を講じたコンテンツ

成人のヌードや性的行為に関して措置を講じたコンテンツの数は？

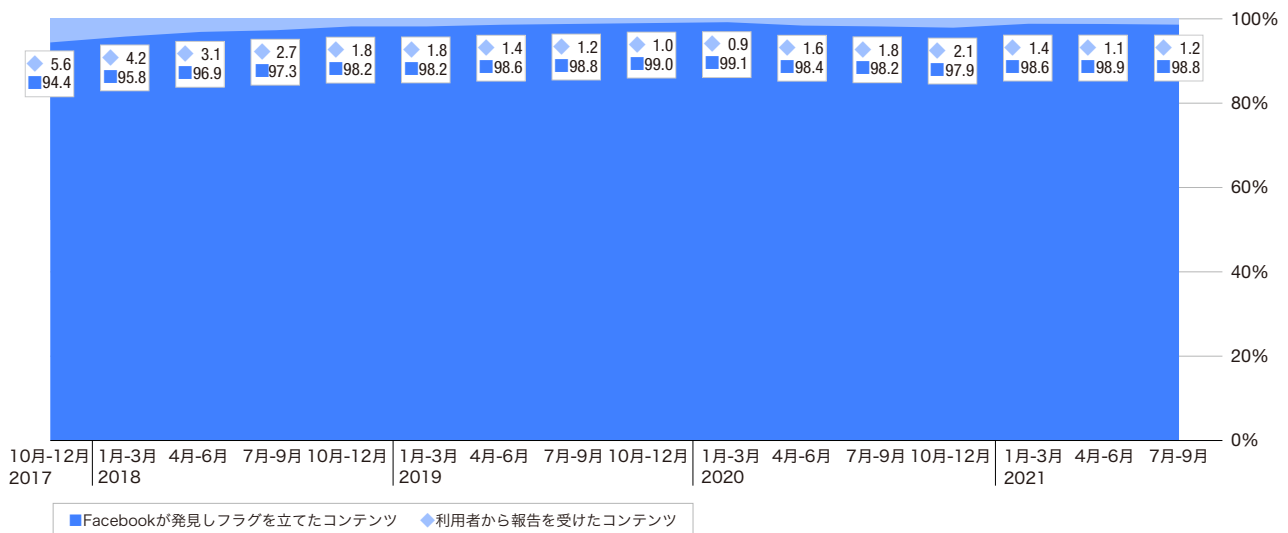


算出方法：措置を講じたコンテンツとは、成人のヌードや性的行為に関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

事前対応率

成人のヌードや性的行為に関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者から報告を受ける前に弊社が発見したコンテンツの数は？



算出方法：事前対応率は、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

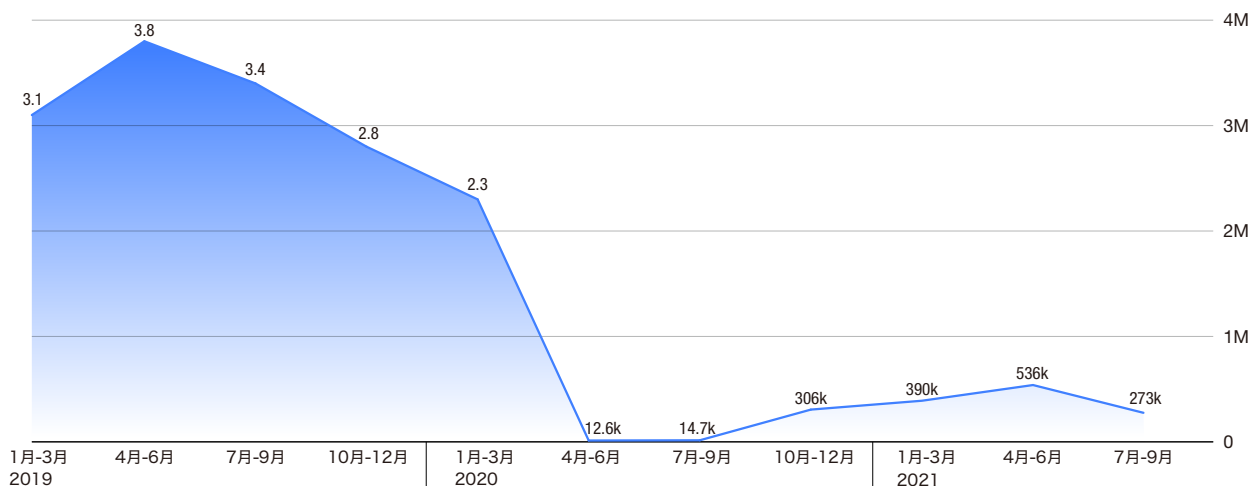
▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった場合あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立て済みのコンテンツ

成人のヌードや性的行為に関して弊社が措置を講じ、異議申し立て済みのコンテンツの数は？

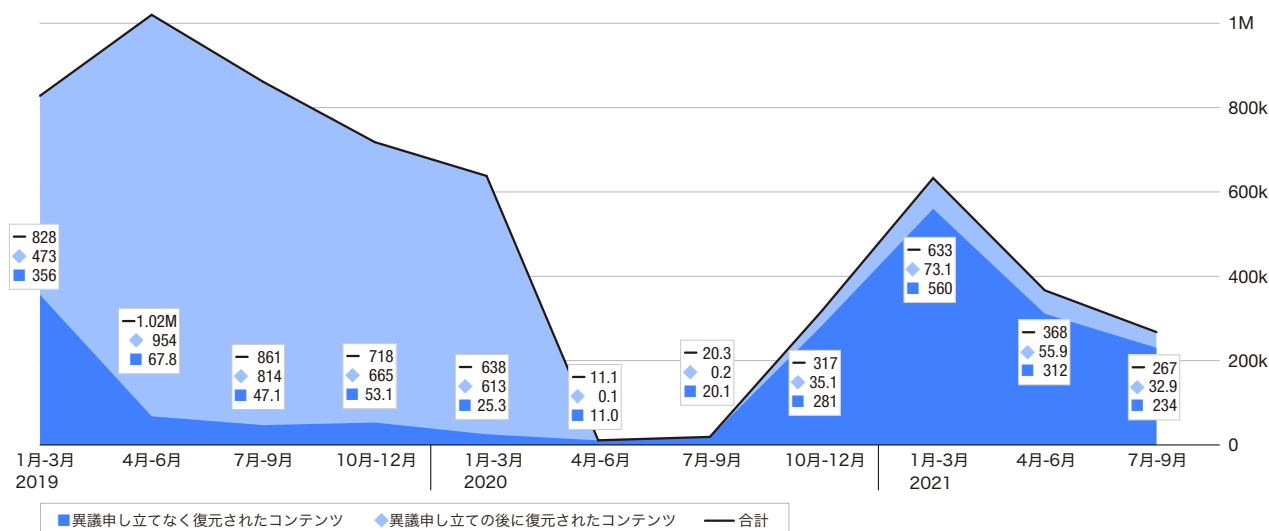


算出方法：異議申し立て済みのコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

復元されたコンテンツ

成人のヌードや性的行為に関して弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

いじめと嫌がらせ

FacebookとInstagramは、いじめや嫌がらせの行為を許容しません。いじめが特に未成年者にとって有害であることを認識し、弊社のポリシーでは未成年者に対する保護を強化しています。報道で取り上げられたり社会的に注目を集める人についてはオープンで活発な議論が認められるべきだと考えています。このため、公人に対しては、個人よりもよりオープンで批判的な議論を容認しています。

いじめや嫌がらせは、性質上非常に個人的なものであるため、テクノロジーでこのような行為を事前に検出することは、他の違反に比べて難しい場合があります。このため、弊社がこのような行為を特定したり削除したりするために人による報告も採用しています。この分野で表示頻度を測定する際は、ポリシー違反の判断において文脈や意味を深く理解する必要がないいじめや嫌がらせのみを対象としています。私たちはこの問題に取り組みコミュニティを守るため、事前検出テクノロジーに投資を続けます。

●最近の傾向



0.14% ~ 0.15%

2021年 第3四半期

いじめや嫌がらせに関する表示頻度

今回初めていじめや嫌がらせの表示頻度を公開します。2021年第3四半期での表示頻度は0.14% ~ 0.15%でした。



920万件

2021年 第3四半期

いじめや嫌がらせに関して措置を講じたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期、措置を講じたコンテンツは790万件から920万件に増加しました。これは事前検出テクノロジーの言語の対象を拡大したことによるものです。

表示頻度

いじめや嫌がらせの表示頻度は？

2021年7月～9月

これは新しい指標です。今後この図にデータを追加していきます。

0.14% ~ 0.15%

閲覧されたコンテンツのうち違反コンテンツ（推定）。

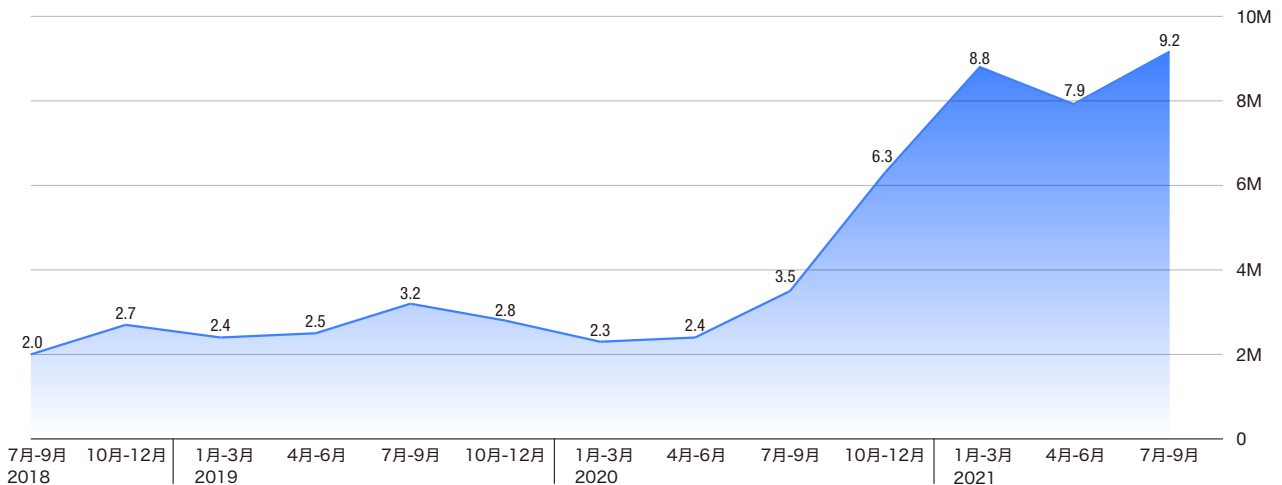
つまり、10,000回閲覧されたコンテンツのうちいじめや嫌がらせに関するコンテンツが含まれていたのは14 ~ 15件と推定されます。

算出方法：表示頻度とは、違反コンテンツが表示されたとされる推定再生回数を、Facebookの総コンテンツ推定再生回数で割った値です。

▶このデータの詳細はこちら

措置を講じたコンテンツ

いじめや嫌がらせに関して措置を講じたコンテンツの数は？

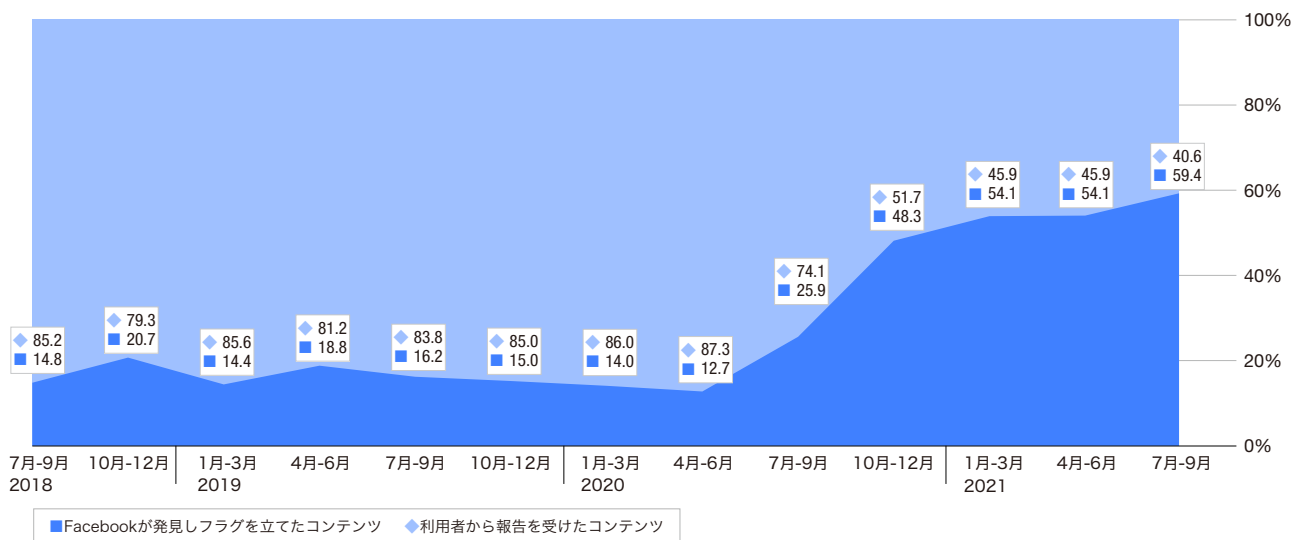


算出方法：措置を講じたコンテンツとは、いじめや嫌がらせに関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

事前対応率

いじめや嫌がらせに関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者の報告を受ける前に弊社が検出したコンテンツの数は？



算出方法：事前対応率は、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

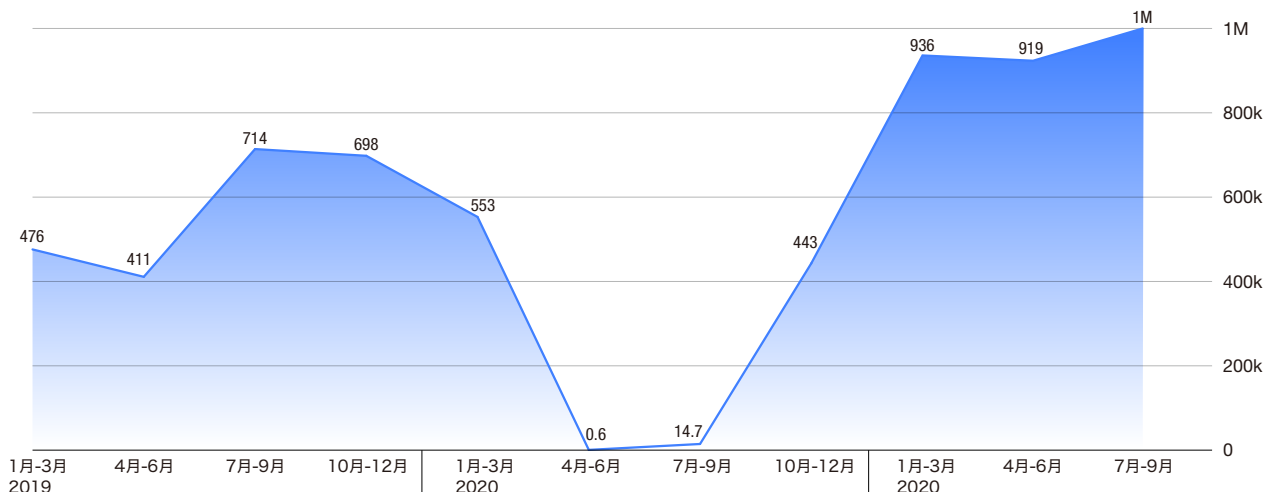
▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった場合あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立て済みのコンテンツ

いじめや嫌がらせに関して弊社が措置を講じ、意義申し立てが行われたコンテンツの数は？

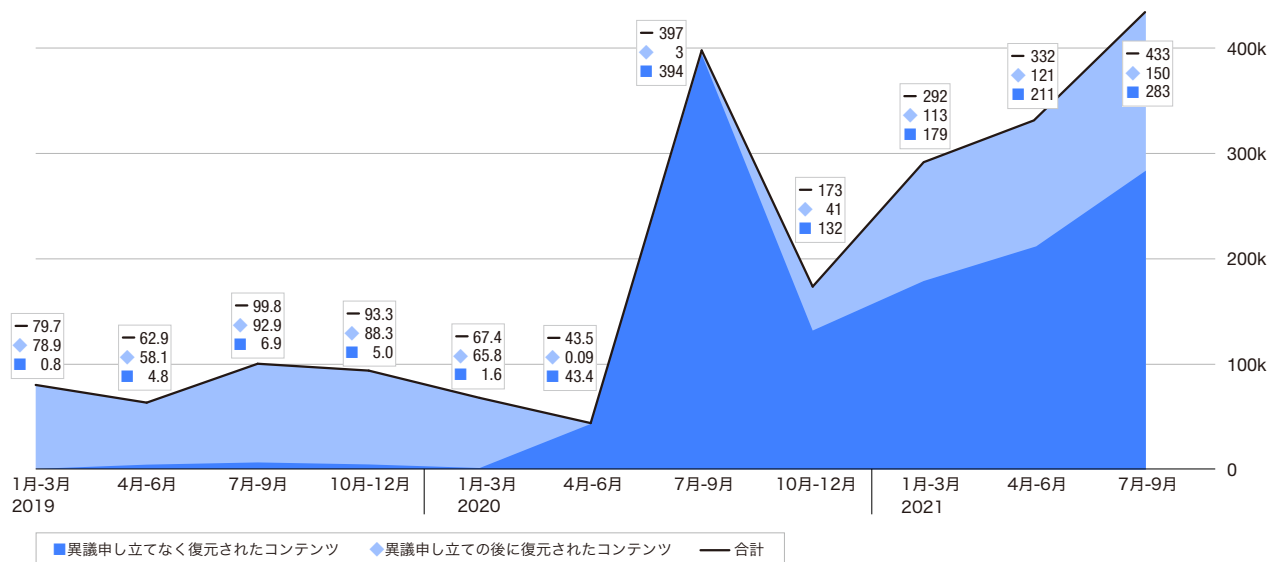


算出方法：異議申し立て済みのコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

復元されたコンテンツ

いじめや嫌がらせに関して弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

児童の危険：ヌードや身体的虐待と性的搾取

FacebookとInstagramは、子どものヌードや身体的虐待を含むコンテンツや、子どもを性的に搾取するコンテンツなど、子どもを危険にさらすコンテンツを禁止しています。

このような違反コンテンツを発見した場合は、コンテンツの内容や共有する目的に関わらず削除します。また悪意がないと思われる場合（児童の搾取に対する認識を高めるなど）を除き、そのコンテンツを共有したアカウントを無効にすることがあります。

明らかな子どもの搾取が見つかった場合は、米国の法律に基づき、各国の法執行機関に事例を照会する非営利団体、[National Center for Missing and Exploited Children \(NCMEC\)](#) に通告します。また、第三者による悪用の可能性を減らすため、性的ではない子どものヌードを含むコンテンツを削除します。

●最近の傾向



180万件

2021年 第3四半期

児童の危険：ヌードや身体的虐待に関して措置を講じたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期、児童のヌードや身体的虐待に関して措置を講じたコンテンツは、230万件から180万件に減少しました。2021年第2四半期、動画の事前検出テクノロジーを向上させ、Facebookのメディアマッチング技術を拡大して、より多くの古い違反コンテンツを削除できるようにしたため、措置を講じたコンテンツ数が増加しました。これらはいずれも措置を講じたコンテンツの大半につながっています。



2,090万件

2021年 第3四半期

児童の危険：性的搾取に関して措置を講じたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期、児童の性的搾取に関して措置を講じたコンテンツは2,560万件から2,090万件に減少しました。2021年第2四半期は、動画の事前検出技術の向上と、Facebookのメディアマッチング技術を拡大したことで、より多くの古い違反コンテンツを削除できるようになったため、措置を講じたコンテンツ数が増加しました。増加した要因の大半は両技術によるものです。

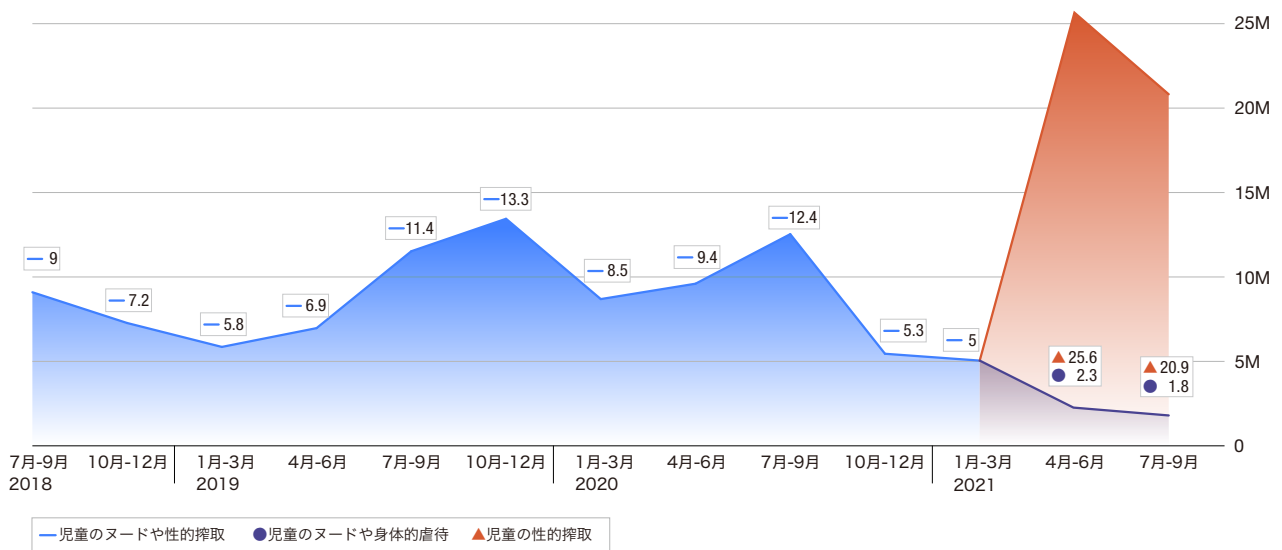
表示頻度

児童の危険に関する違反コンテンツの表示頻度は？

現在児童の危険に関する表示頻度を推定することはできません。私たちは、今後も精度や意義のあるデータを確認しながら、より多くの地域に表示頻度の測定を拡大していきたいと考えています。

措置を講じたコンテンツ

児童の危険に関して措置を講じたコンテンツの数は？



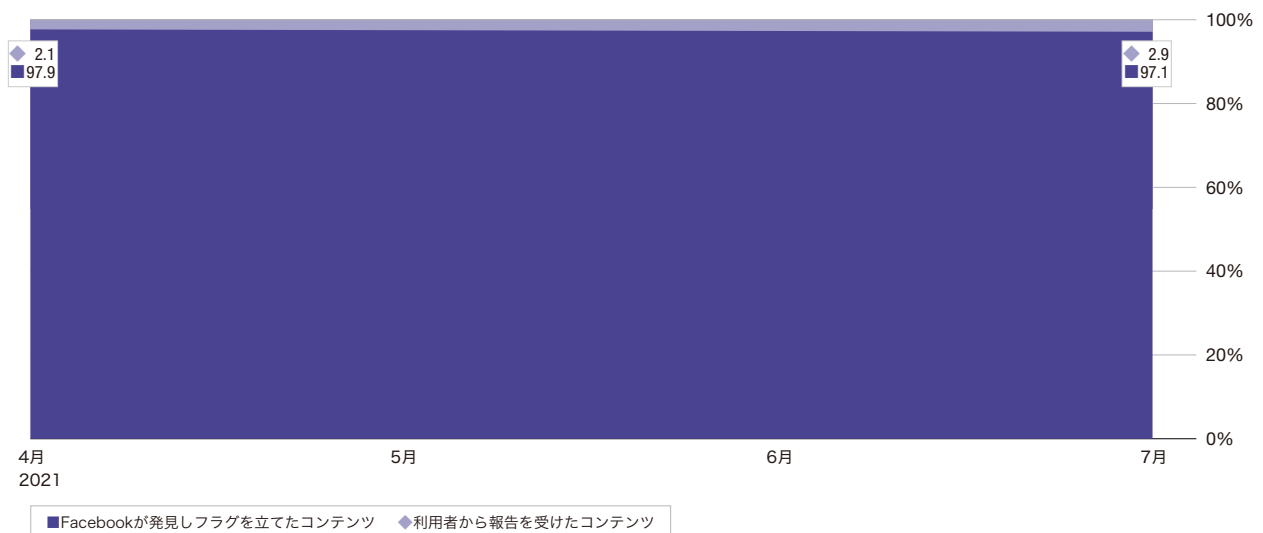
算出方法：措置を講じたコンテンツとは、児童のヌードや身体的虐待、児童の性的搾取に関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

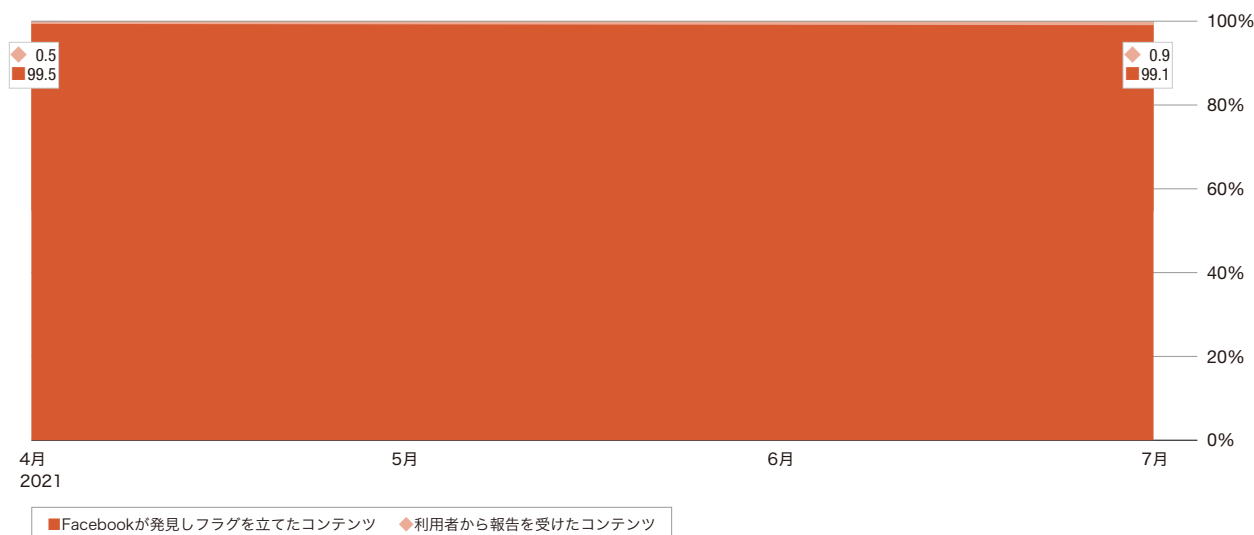
事前対応率

児童の危険に関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者の報告を受ける前に弊社が検出したコンテンツの数は？

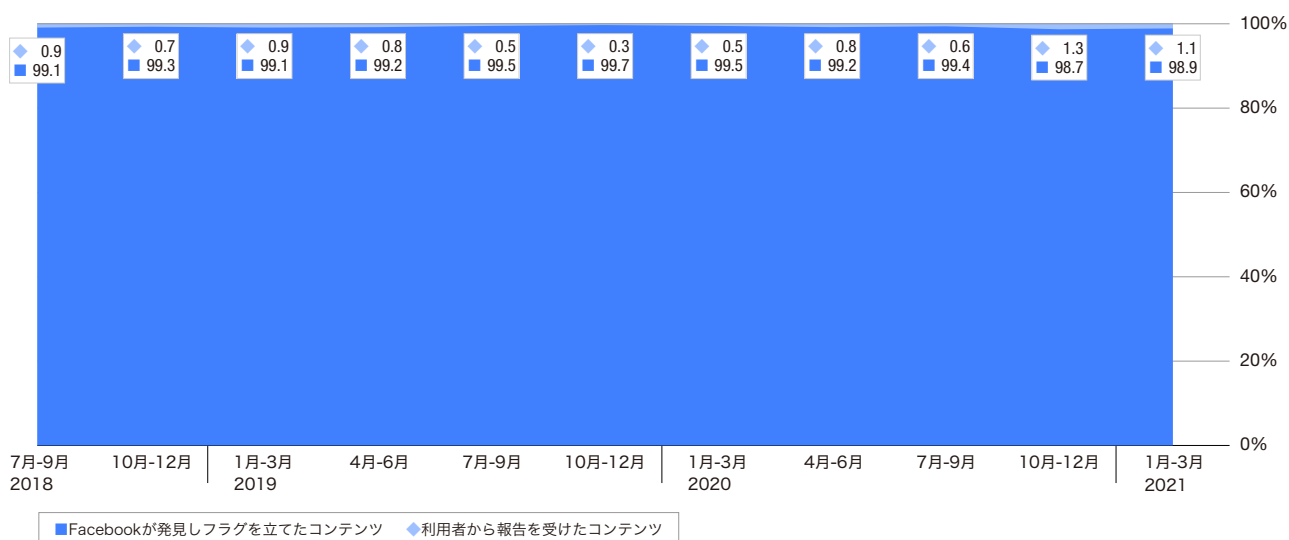
●児童のヌードや身体的虐待



▲ 児童の性的搾取



■ 児童のヌードや性的搾取



算出方法：事前対応率とは、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

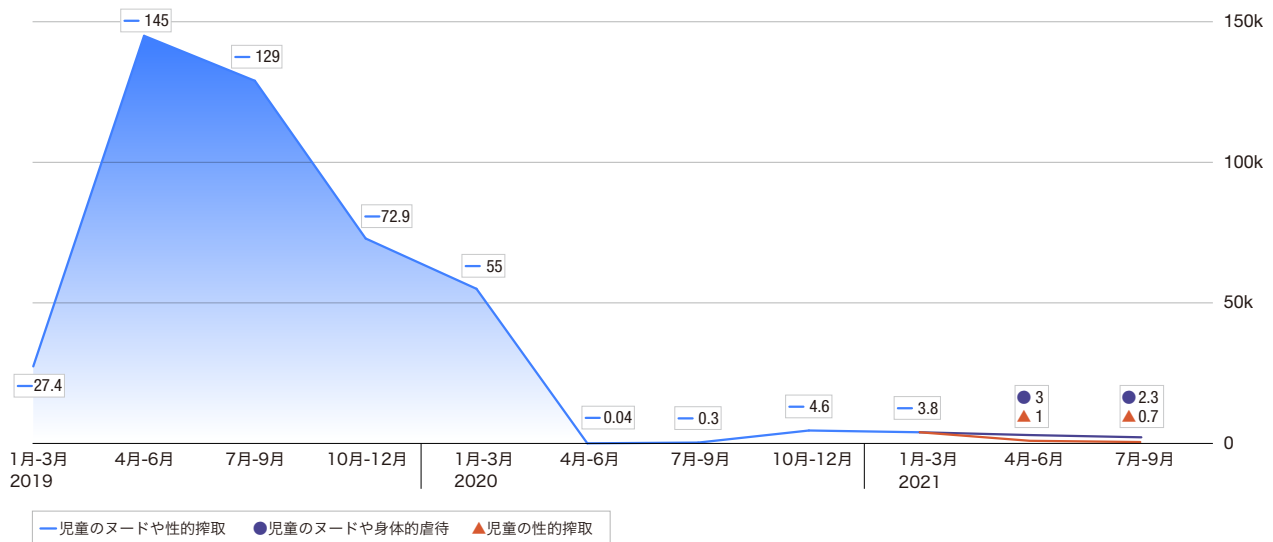
▶このデータの詳細はこちら

● 誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった場合あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立て済みのコンテンツ

児童の危険に関して弊社が措置を講じ、意義申し立て済みのコンテンツ数は？



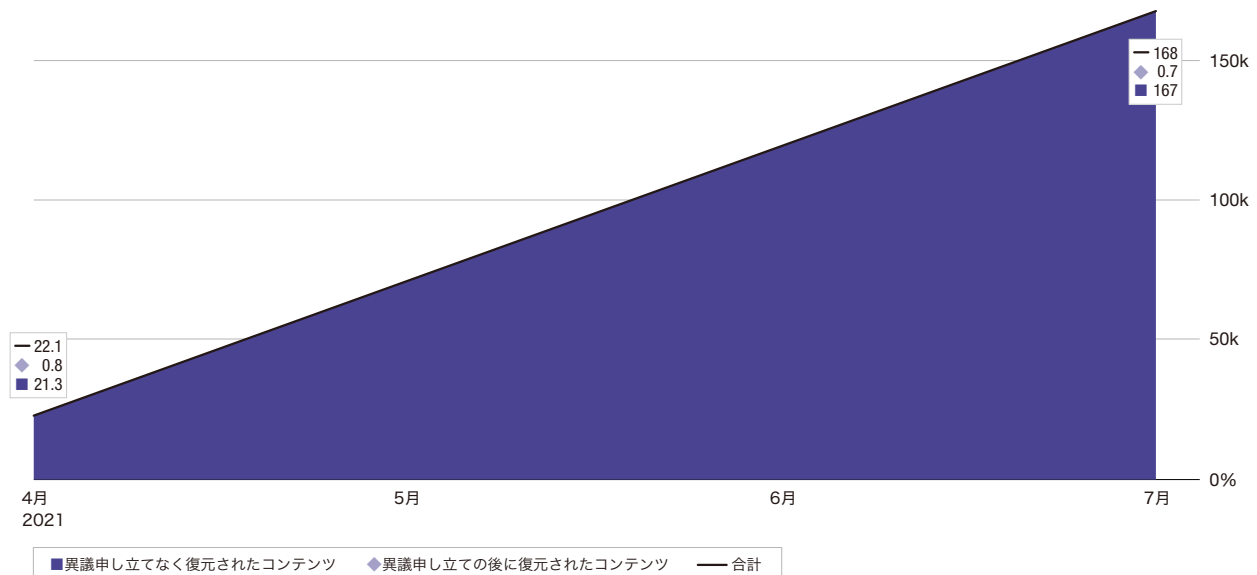
算出方法：異議申し立て済みのコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

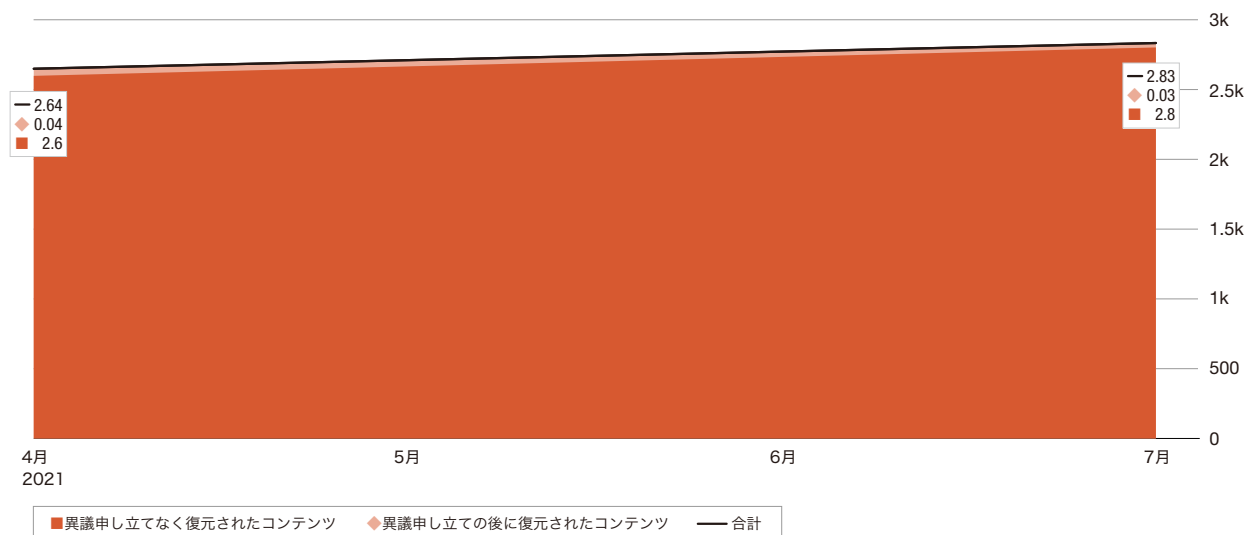
復元されたコンテンツ

児童の危険に関して弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？

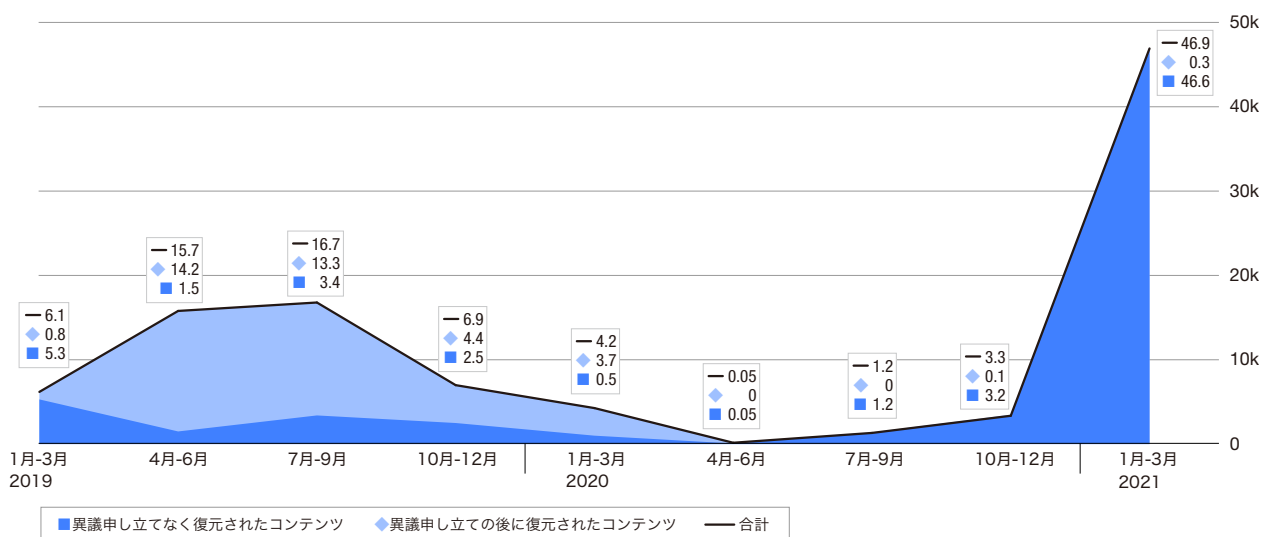
●児童のヌードや身体的虐待



▲児童の性的搾取



■児童のヌードや性的搾取



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

危険な団体：テロリズムと組織的なヘイト行為

FacebookとInstagramは、暴力的な使命を掲げたり暴力行為に関わる個人や団体の利用は認めません。テロ行為や組織的なヘイト行為に関わる個人や団体に対する称賛や支援、またそのような活動に関わるコンテンツを禁止します。

本レポートには、大量殺人または複数殺人、人身売買、組織的な犯罪行為に関わる者など、FacebookおよびInstagramの利用を禁止されている他の危険な団体に関するデータは含まれていません。[危険な団体に関するポリシーの実施に関する弊社の最新の取り組みについては、こちらをご覧ください。](#)

●最近の傾向



200万件

2021年 第3四半期

危険な団体および個人：組織的なヘイト行為に関して措置を講じたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期、組織的なヘイト行為に関して措置を講じたコンテンツは620万件から200万件に減少しました。これは弊社のメディアマッチング技術を更新し改善したことによるものです。



980万件

2021年 第3四半期

危険な団体および個人：テロリズムに関して措置を講じたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期、テロリズムに関して措置を講じたコンテンツは710万件から980万件に増加しました。これは、主に弊社のメディアマッチング技術を更新し、より多くの古いコンテンツを削除したことによるものです。

表示頻度

危険な団体に関する違反コンテンツの表示頻度は？

テロリズム

テロリズムを含む違反コンテンツの閲覧数は非常に低く、利用者が目にする前にそのほとんどを削除しています。その結果、表示頻度の正確な測定に十分な数の違反サンプルが見つからない場合があります。

2021年第3四半期のFacebookやInstagramでのテロリズム、自殺や自傷行為、規制対象商品に関するポリシー違反がこれに当てはまります。これらの事例では、違反コンテンツが閲覧された頻度の上限を推定することができます。

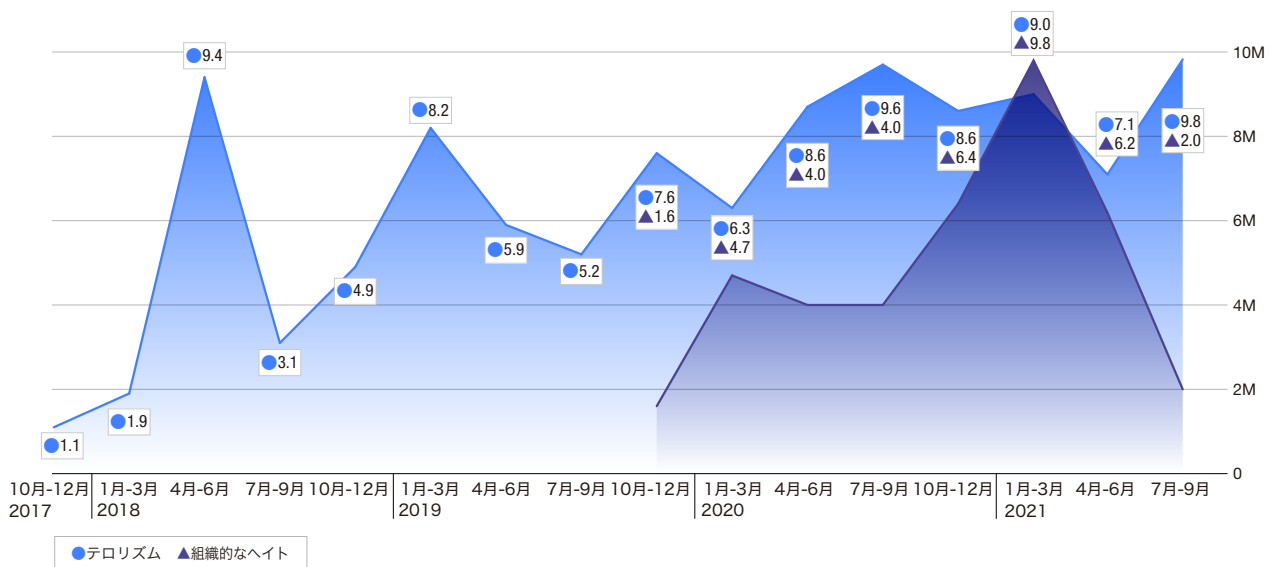
2021年第3四半期のFacebookでのテロリズムに関するポリシーの違反の上限は0.05%でした。つまり、Facebookで10,000回閲覧されたコンテンツのうちポリシーに違反したコンテンツは5回以下であったと推定されます。

組織的なヘイト行為

現在組織的なヘイトについて表示頻度を推定することはできません。私たちは、今後も精度や意義のあるデータを確認しながら、より多くの地域に表示頻度の測定を拡大していきたいと考えています。

措置を講じたコンテンツ

危険な団体に関して措置を講じたコンテンツの数は？



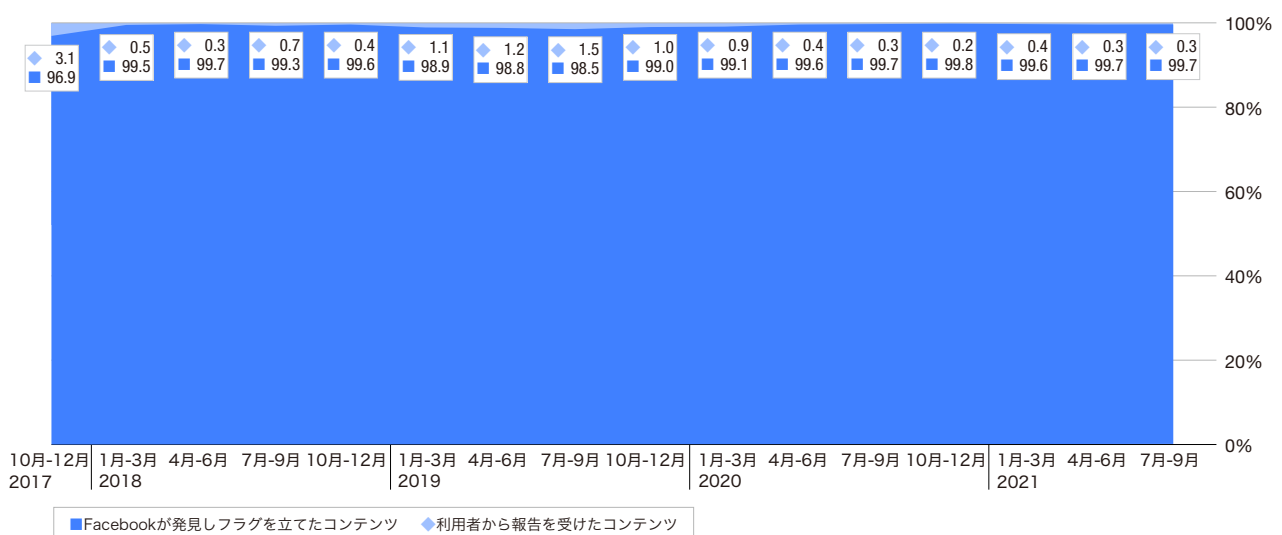
算出方法：措置を講じたコンテンツとは、テロリズムと組織的なヘイト行為に関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

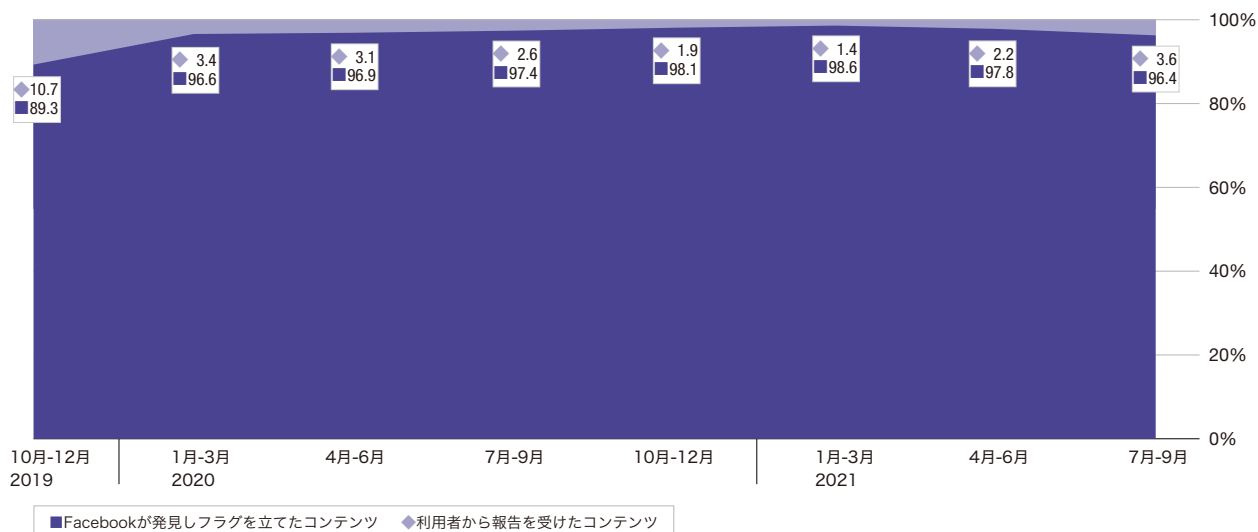
事前対応率

危険な団体に関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者の報告を受ける前に弊社が発見したコンテンツの数は？

●テロリズム



▲組織的なヘイト



算出方法：事前対応率は、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

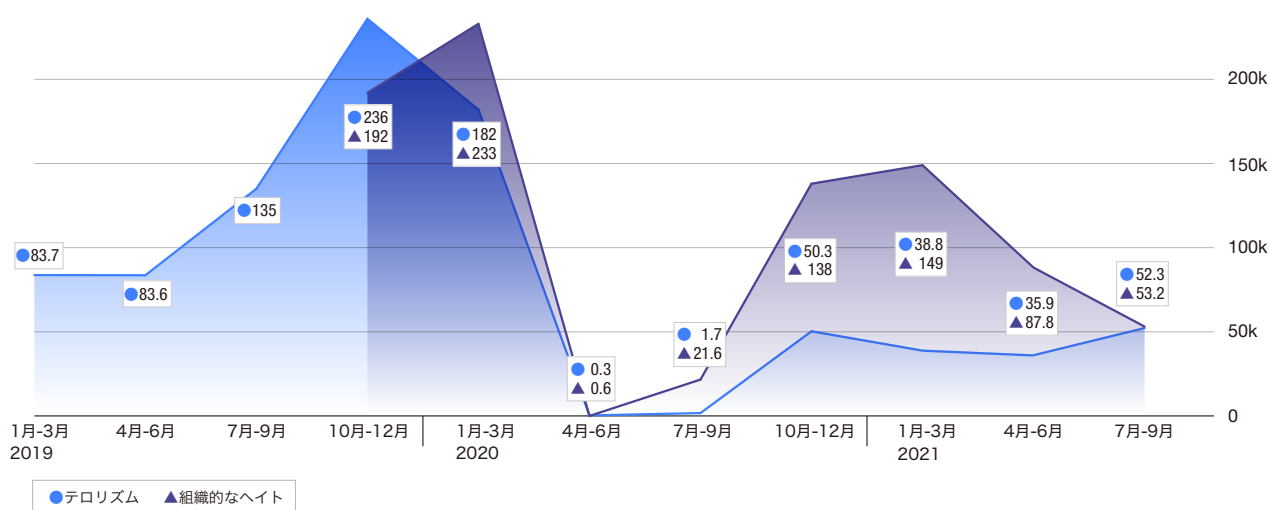
▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった場合あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立て済みのコンテンツ

テロリズムと組織的なヘイト行為に関して弊社が措置を講じ、
意義申し立て済みのコンテンツの数は？



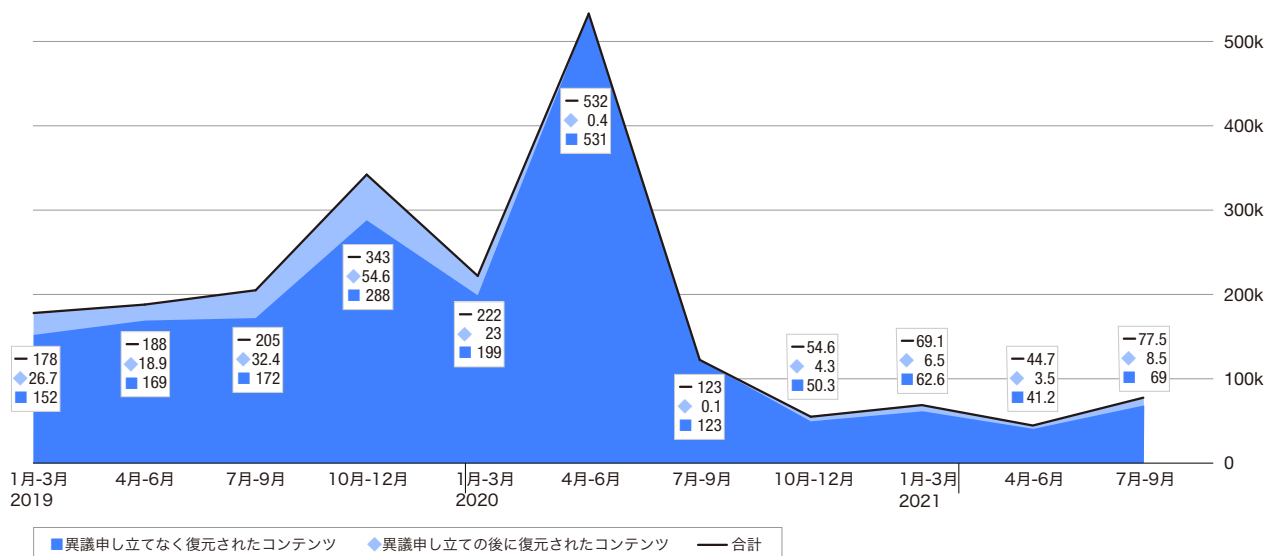
算出方法：異議申し立て済みのコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

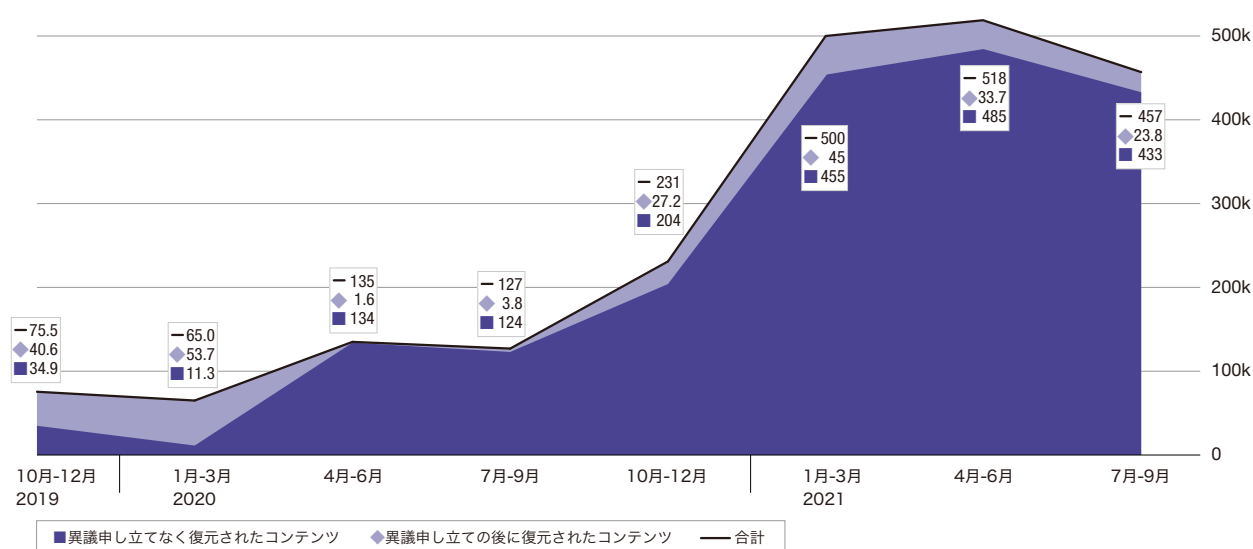
復元されたコンテンツ

危険な団体に関して弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？

●テロリズム



▲組織的なヘイト



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

偽アカウント

私たちは、Facebook上の偽アカウントをできるだけ多く削除することを目指しています。これには、ポリシーに違反する悪意を持って作成されたアカウントや、企業や組織、ペットなどの人間以外の存在を装った個人的なプロフィールが含まれます。

私たちは、危害を加えようとする偽アカウントを優先的に取り締まります。このようなアカウントの多くは、スパムキャンペーンや金銭的な動機で使用されています。

敵対的なアカウント作成の予測不可能な性質上、措置を講じるアカウントの数は時間と共に変化することが予想されます。弊社の検出テクノロジーは、毎日何百万もの偽アカウント作成の試みを阻止し、作成されても数分以内で検出することができます。ここで報告する指標には作成前に阻止された数は含まれていません。

●最近の傾向



18億件

2021年 第3四半期

偽アカウントとして措置を講じたアカウント

2021年第2四半期から2021年第3四半期に措置を講じたアカウントは17億件から18億件に増加しました。この分野は非常に敵対的な性質があるため、偽アカウントに関して措置を講じる指標には変動が予想されます。

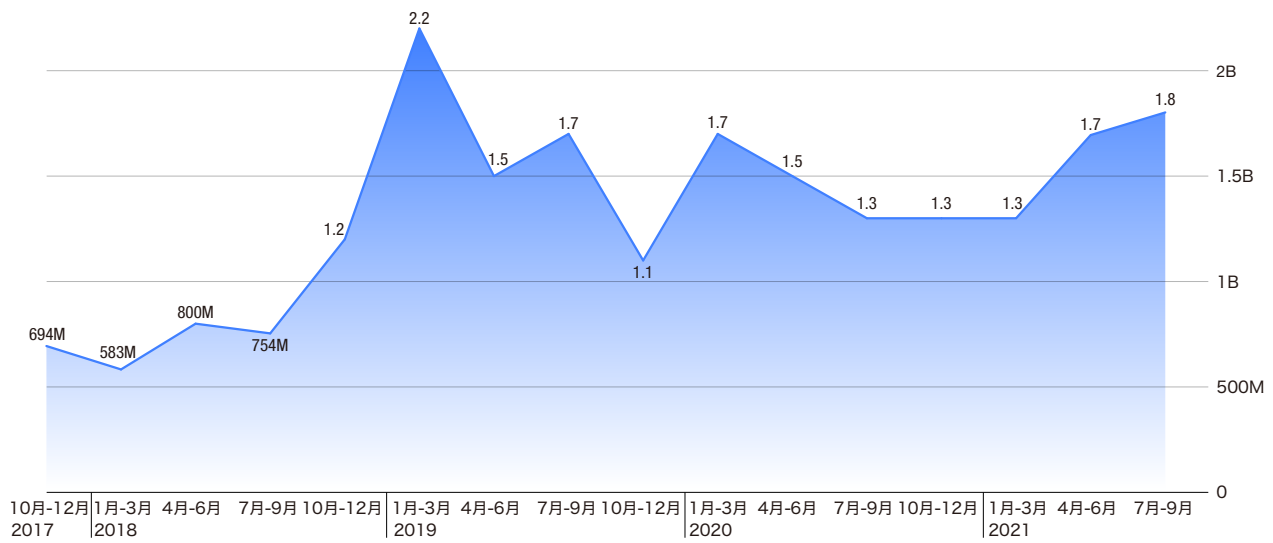
表示頻度

偽アカウントの割合は？

2021年第3四半期、Facebookの全世界の月あたりのアクティブな利用者（MAU）の約5%が偽アカウントであったと推定しています。

措置を講じたアカウント

措置を講じた偽アカウントの数は？

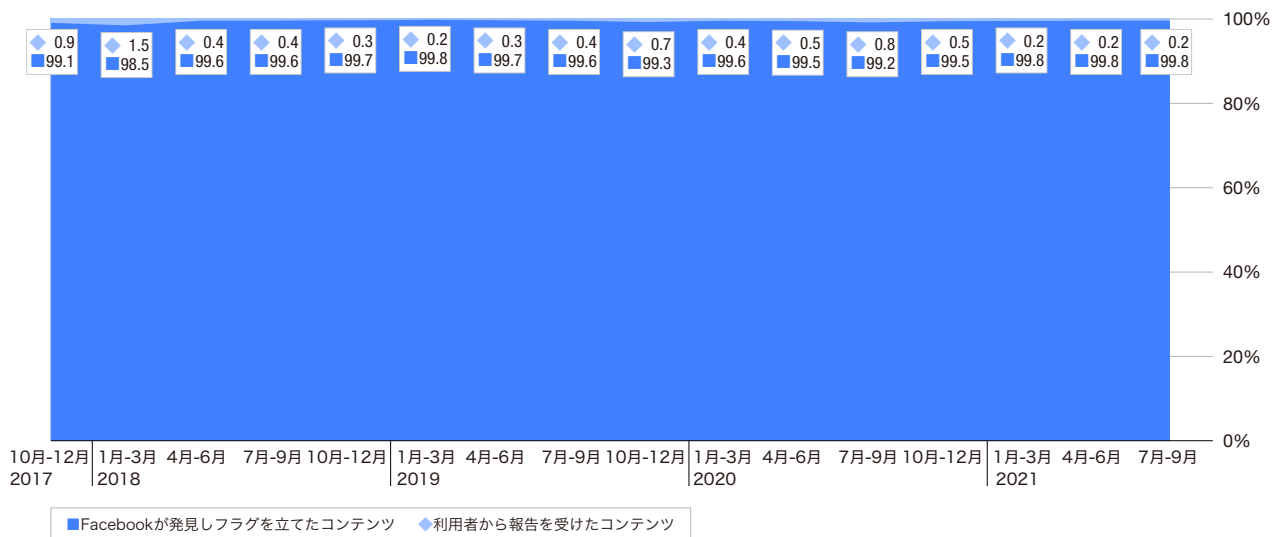


算出方法：措置を講じたコンテンツとは、偽アカウントに関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

事前対応率

措置を講じた違反アカウントのうち、利用者からの報告がある前に発見した偽アカウントの数は？



算出方法：事前対応率とは、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

▶このデータの詳細はこちら

ヘイトスピーチ

FacebookとInstagramは、ヘイトスピーチを禁止しています。ヘイトスピーチとは、暴力的または人間性を否定するような発言、他者を見下した発言、保護特性に基づいて排除や差別を呼びかけるもの、あるいは中傷のことです。

この保護特性には人種、民族、国籍、信仰、性的指向、社会的階級、性別、ジェンダー、性同一性、重度の障がいや病気などがあります。

問題への関心を高めたりそのスピーチの適切性を議論したり、自分への戒めや同様の理由のためなど意図が明確であれば、他人によるヘイトスピーチを含むコンテンツの共有を認めることがあります。

●最近の傾向

f 0.03%

2021年 第3四半期

ヘイトスピーチに関する表示頻度

2021年第3四半期のヘイトスピーチに関する表示頻度は0.03%で、2021年第2四半期から減少しました。これは、弊社の事前検出テクノロジーとランキングの変更により、コンテンツをユーザーに合わせてパーソナライズし、ニュースフィードに掲載される問題のあるコンテンツを減らしたことによるものです。

f 2,230万件

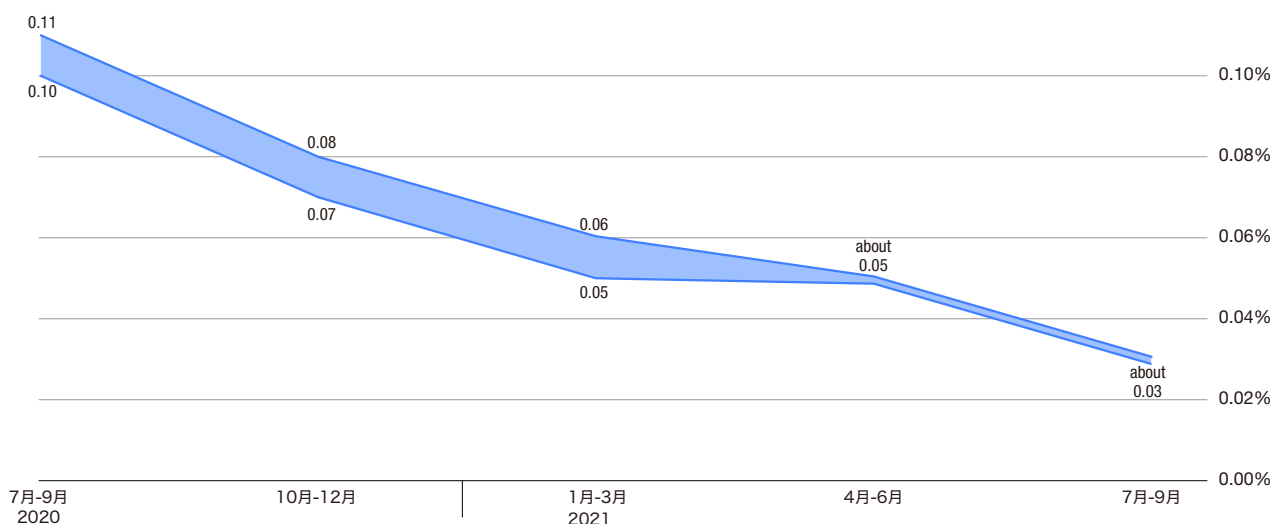
2021年 第3四半期

ヘイトスピーチに関して措置を講じたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期、措置を講じたコンテンツは3,150万件から2,230万件に減少しました。これは、弊社の事前検出テクノロジーを調整し、アクション実施の精度を向上したことによるものです。

表示頻度

ヘイトスピーチに関する違反コンテンツの表示頻度は？

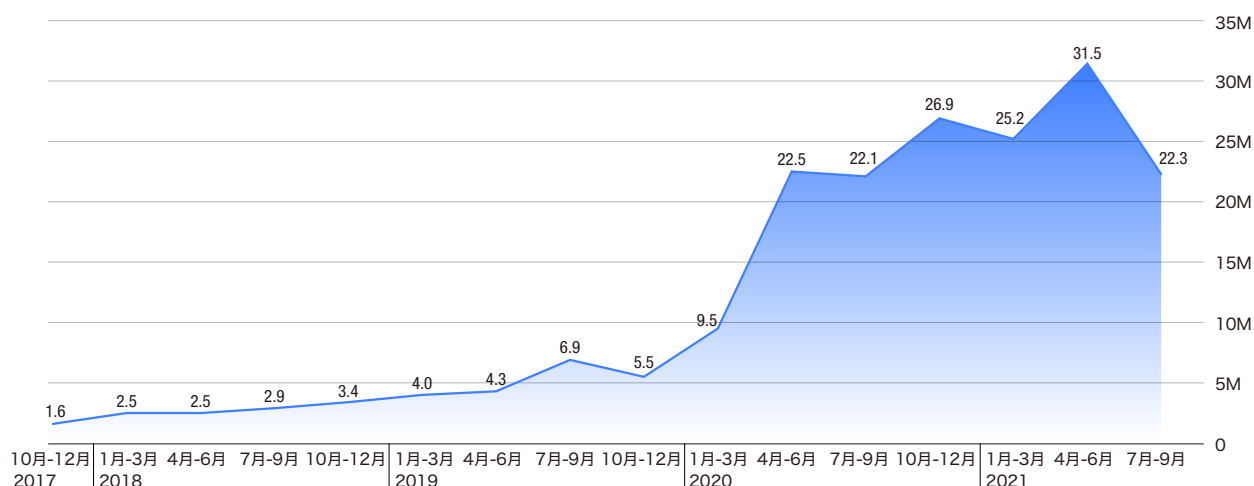


算出方法：表示頻度とは、違反コンテンツが表示されたとされる推定再生回数を、Facebookの総コンテンツ推定再生回数で割った値です。

▶このデータの詳細はこちら

措置を講じたコンテンツ

ヘイトスピーチに関して措置を講じたコンテンツの数は？

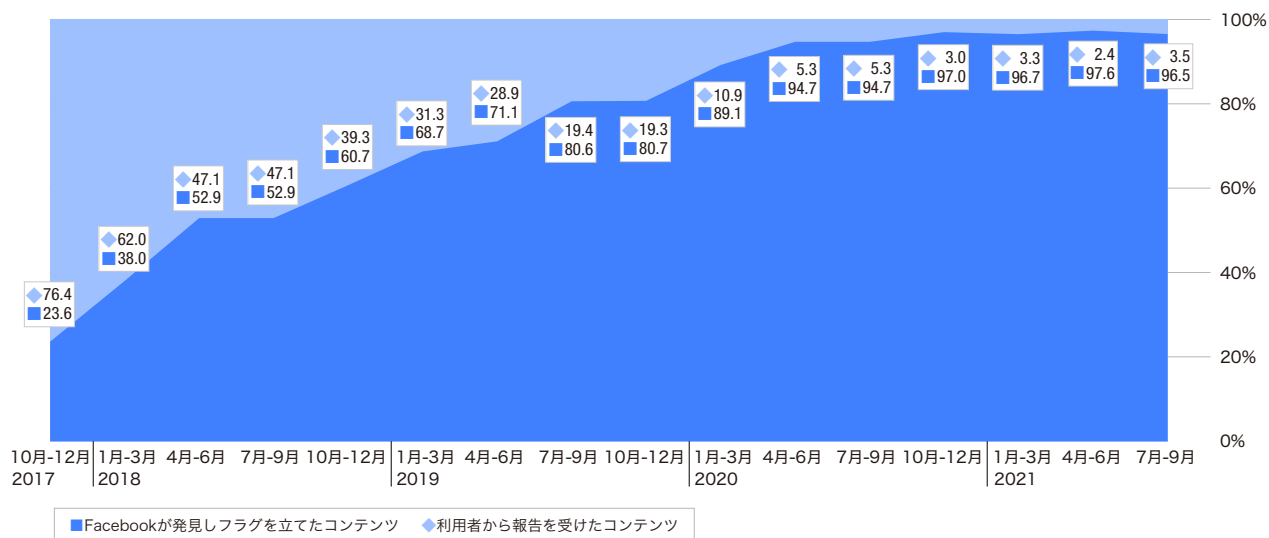


算出方法：措置を講じたコンテンツとは、ヘイトスピーチに関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

事前対応率

ヘイトスピーチに関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者の報告を受ける前に弊社が発見したコンテンツの数は？



算出方法：事前対応率は、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

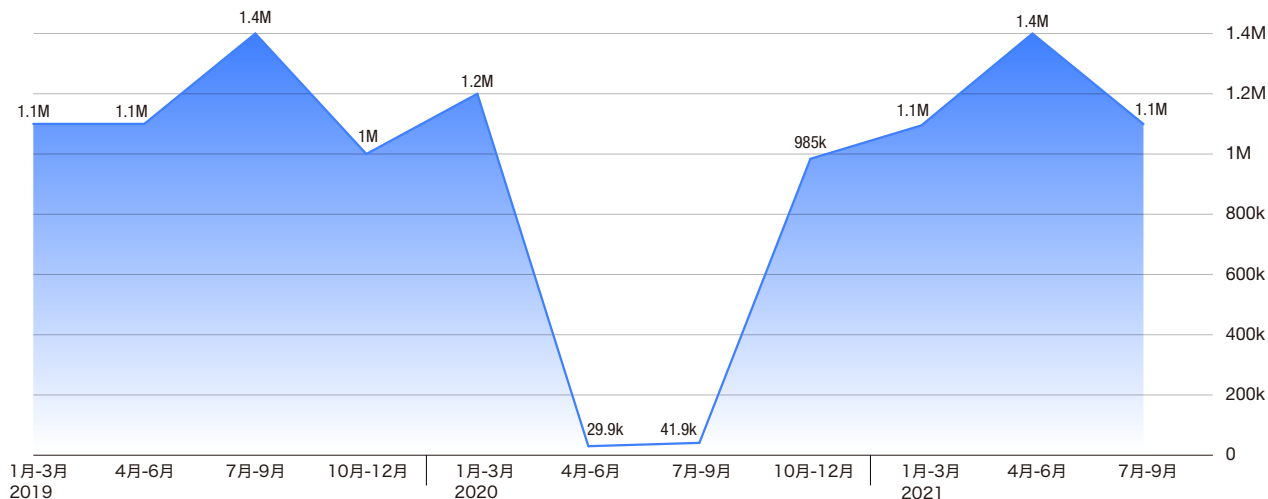
▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった場合あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立て済みのコンテンツ

ヘイトスピーチに関して弊社が措置を講じ、異議申し立て済みのコンテンツの数は？

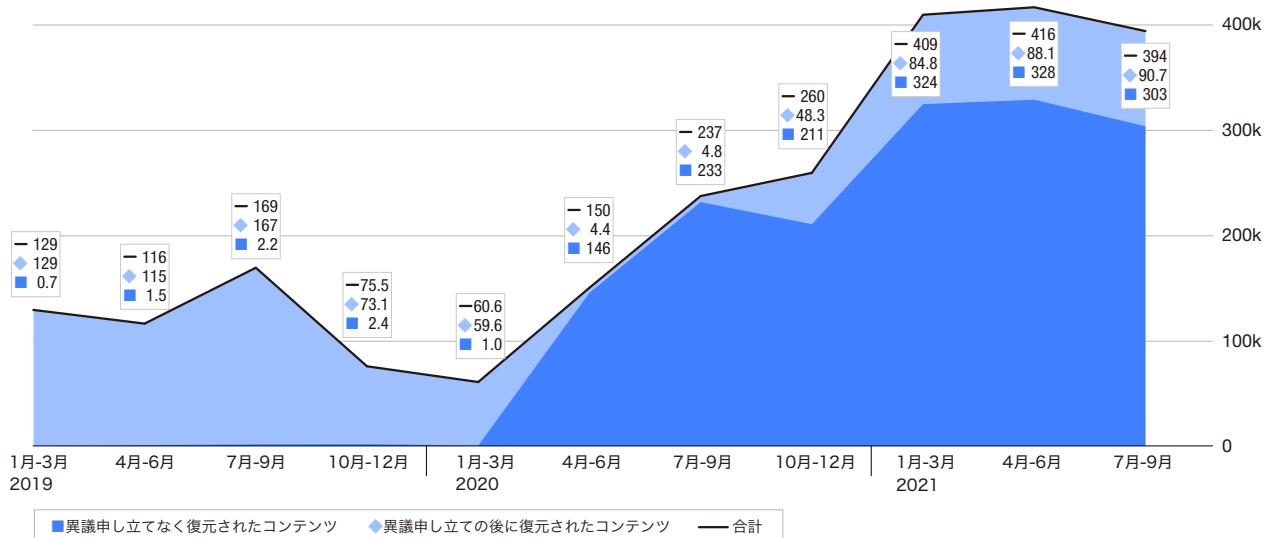


算出方法：異議申し立て済みのコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

復元されたコンテンツ

ヘイトスピーチに関して弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

規制対象商品：薬物と銃火器

FacebookとInstagramは、個人、製造業者、小売業者による医療用ではない薬物、医薬品、マリファナの売買や取引を禁止しています。また個人間の銃火器（銃火器の部品または弾薬を含む）の売買、贈答、交換、譲渡も禁止しています。薬物や銃火器は国や地域によっては規制されていない場合もありますが、全世界で利用されているコミュニティという性質上、Instagramでは一貫性のある基準を実施しています。

本レポートには、人間の臓器、動物やその体の一部などFacebookまたはInstagram上で販売が禁止されている他の商品に関するデータや、弊社の個別の[コマーシヤルポリシー](#)や[広告ポリシー](#)の実施に関するデータは含まれていません。規制対象商品に関するポリシーは、FacebookとInstagramのいずれにも適用されます。

●最近の傾向



270万件

2021年 第3四半期

**規制対象商品：薬物に関して
措置を講じたコンテンツ**

2021年第2四半期から2021年第3四半期、措置を講じたコンテンツは230万件から270万件に増加しました。これは2021年第3四半期に事前検出テクノロジーを改善したことによるものです。



110万件

2021年 第3四半期

**規制対象商品：銃火器に関して
措置を講じたコンテンツ**

2021年第2四半期から2021年第3四半期、措置を講じたコンテンツは150万件から110万件に減少し、2021年以前の水準に戻っています。

表示頻度

規制対象商品に関する違反コンテンツの表示頻度は？

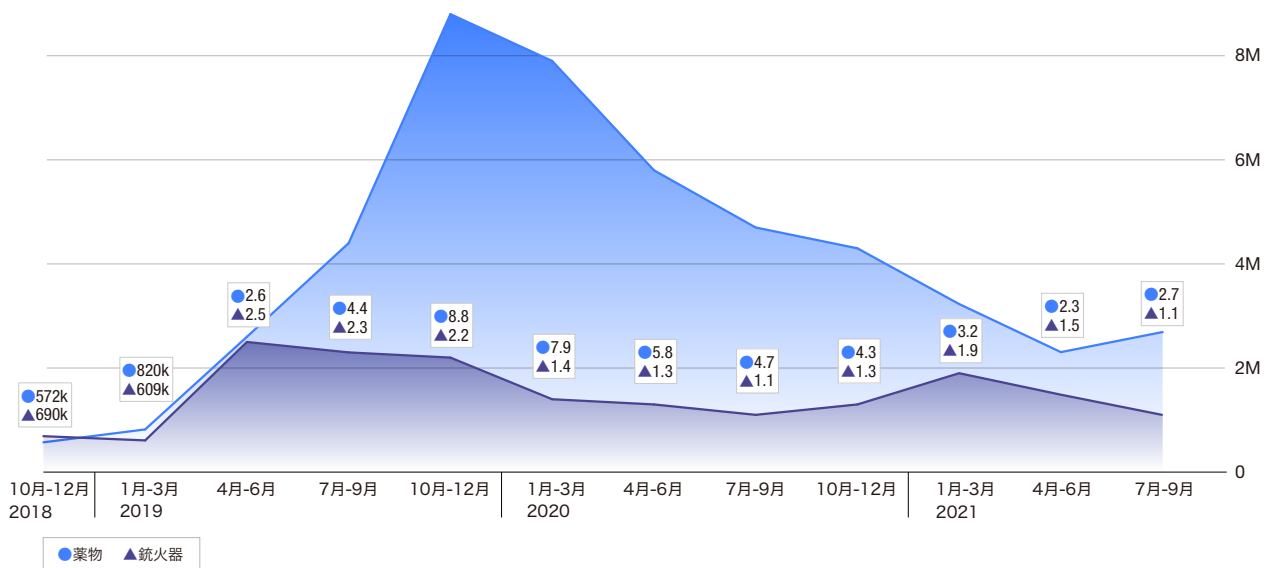
規制対象商品を含む違反コンテンツの閲覧数は非常に低く、利用者が目にする前にそのほとんどを削除しています。その結果、表示頻度の正確な測定に十分な数の違反サンプルが見つからない場合があります。

2021年第3四半期のFacebookやInstagramでの規制対象商品、自殺や自傷行為、テロリズムに関するポリシー違反がこれに当てはまります。これらの事例では、違反コンテンツが閲覧された頻度の上限を推定することができます。

2021年第3四半期のFacebookでの規制対象商品に関するポリシーの違反の上限は0.05%でした。つまり、Facebookで10,000回閲覧されたコンテンツのうちポリシーに違反したコンテンツは5回以下であったと推定されます。

措置を講じたコンテンツ

規制対象商品に関して措置を講じたコンテンツの数は？



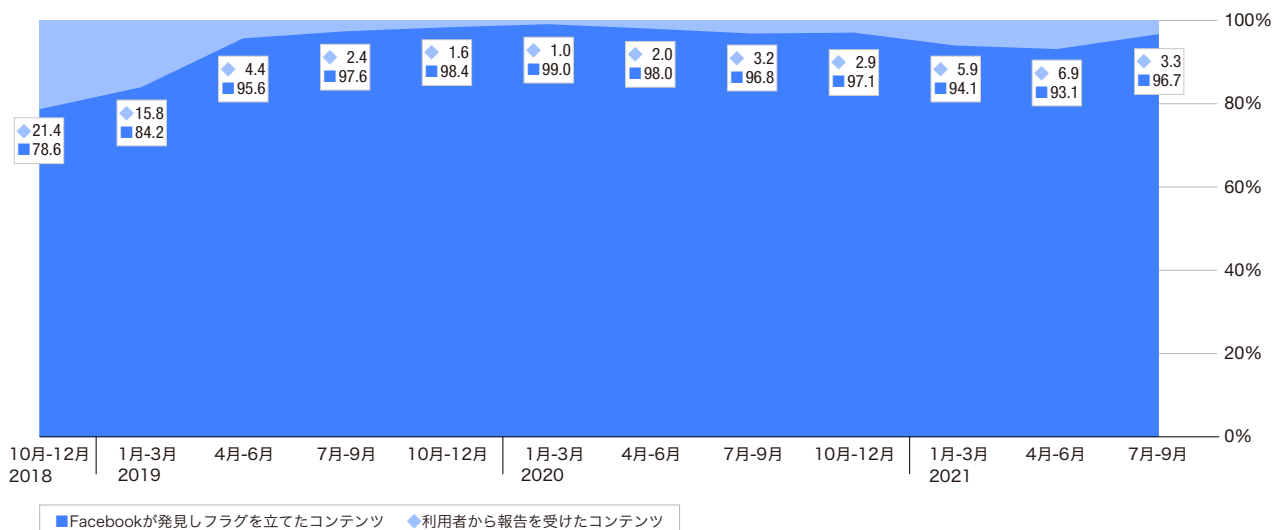
算出方法：措置を講じたコンテンツとは、薬物と銃火器に関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

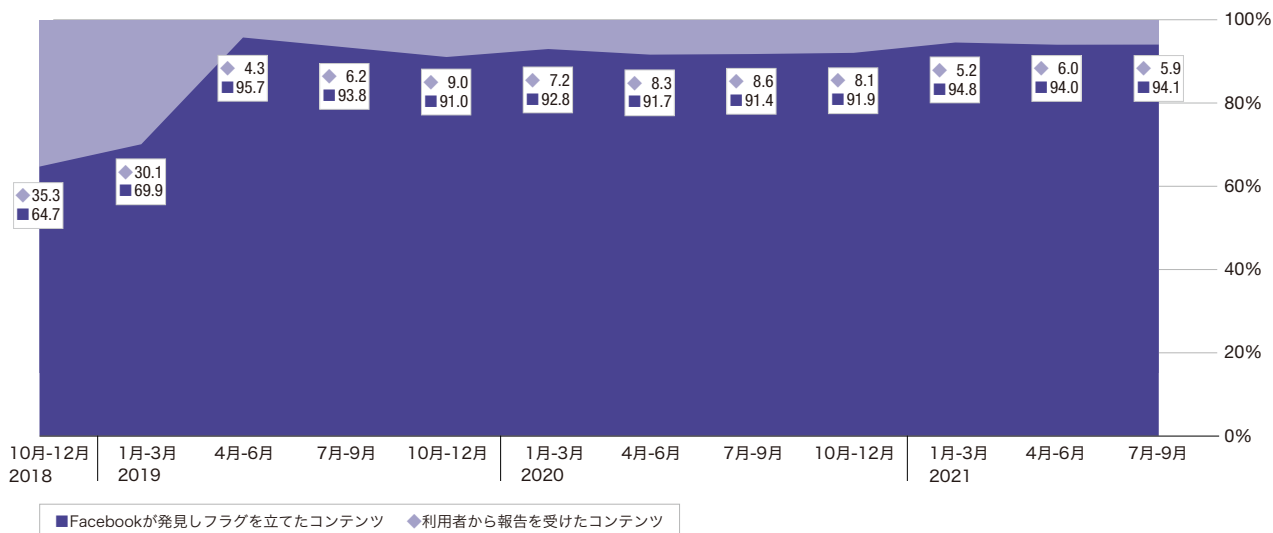
事前対応率

規制対象商品に関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者から報告を受ける前に弊社が発見したコンテンツの数は？

●薬物



▲銃火器



算出方法：事前対応率は、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

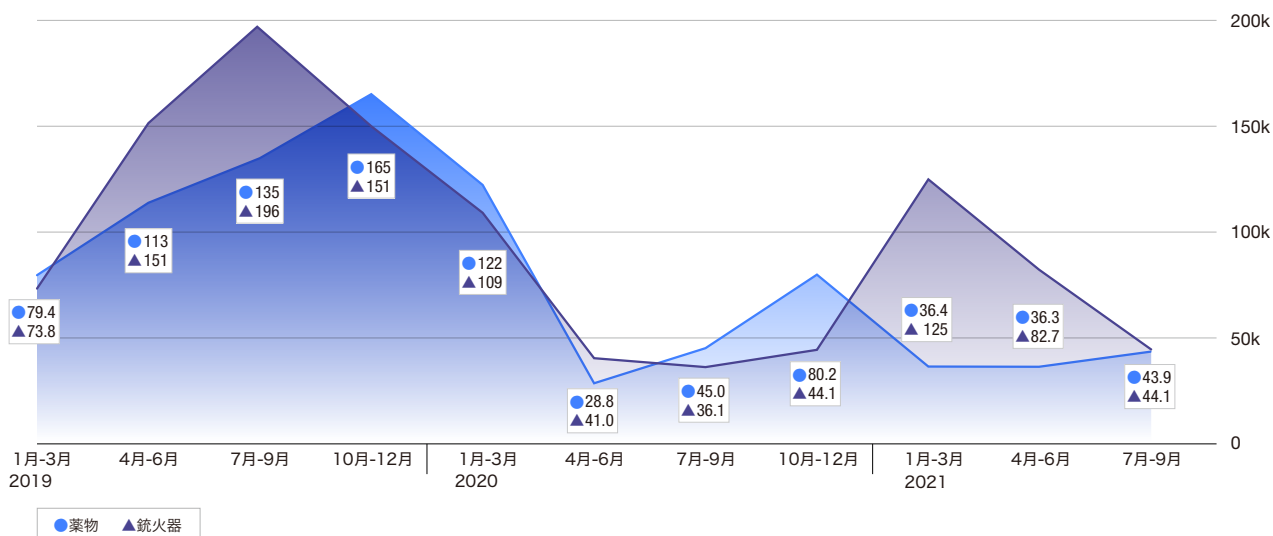
▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった場合あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立て済みのコンテンツ

規制対象商品に関して弊社が措置を講じ、異議申し立て済みのコンテンツの数は？



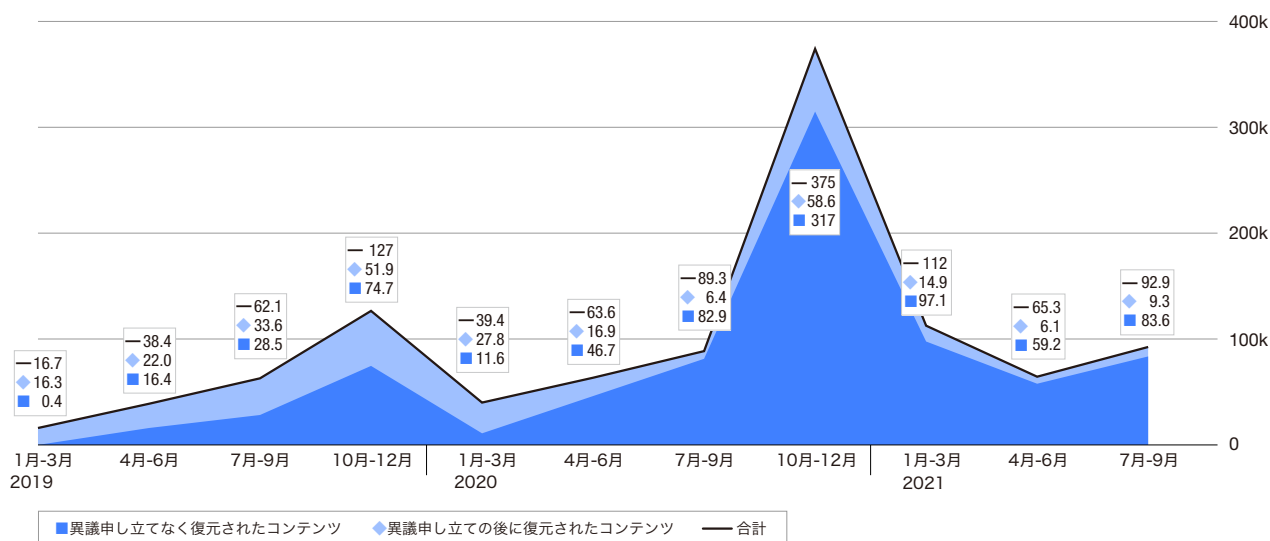
算出方法：異議申し立て済みのコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

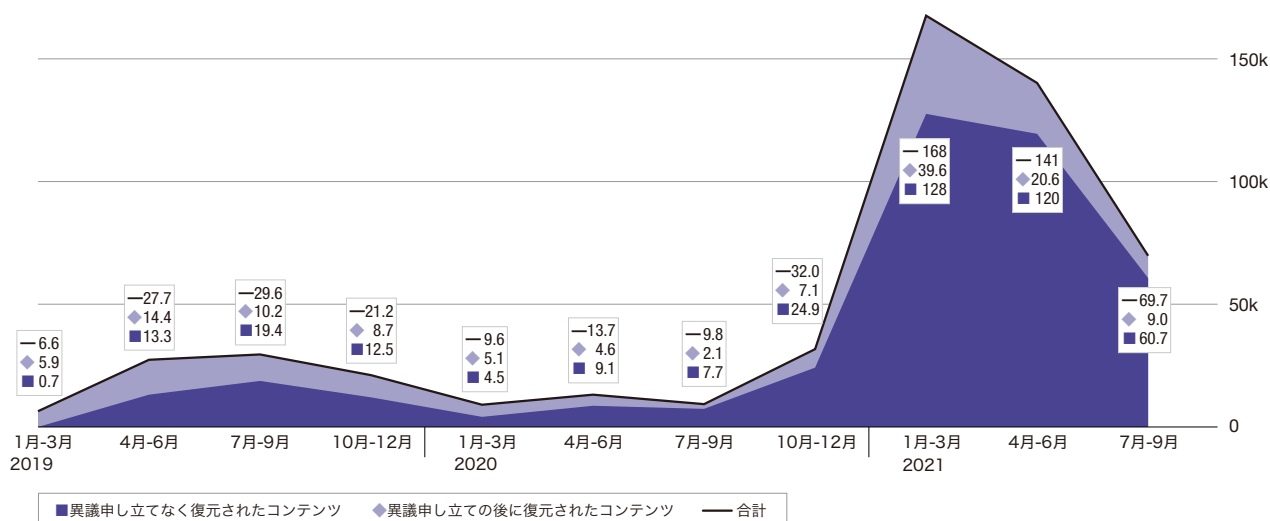
復元されたコンテンツ

規制対象商品に関して弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？

●薬物



▲銃火器



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

スパム

Facebookはスパムを禁止しています。スパムとは、不正かつ迷惑な方法で共有されるよう設計されたコンテンツや、利用者の誤解を招きエンゲージメントへ誘導しようとするコンテンツを指す広義の用語です。スパムは様々な方法で拡散します。拡散の方法には、自動化されているもの（ボットやスクリプトで公開されるもの）や連携されているもの（複数のアカウントを使用して不正なコンテンツを拡散するもの）などがあります。

スパム送信者の目的は、オーディエンスを増やしてコンテンツ配信と拡散をすることであり、多くは営利目的で行われます。スパム送信者が使用する方法とそれを検出する能力によって、措置を講じるコンテンツの数や事前対応率が変わります。

●最近の傾向



7億7,720万件

2021年 第3四半期

スパムに関して措置を講じたコンテンツ

2021年第2四半期から2021年第3四半期に措置を講じたコンテンツは同水準で推移しています。

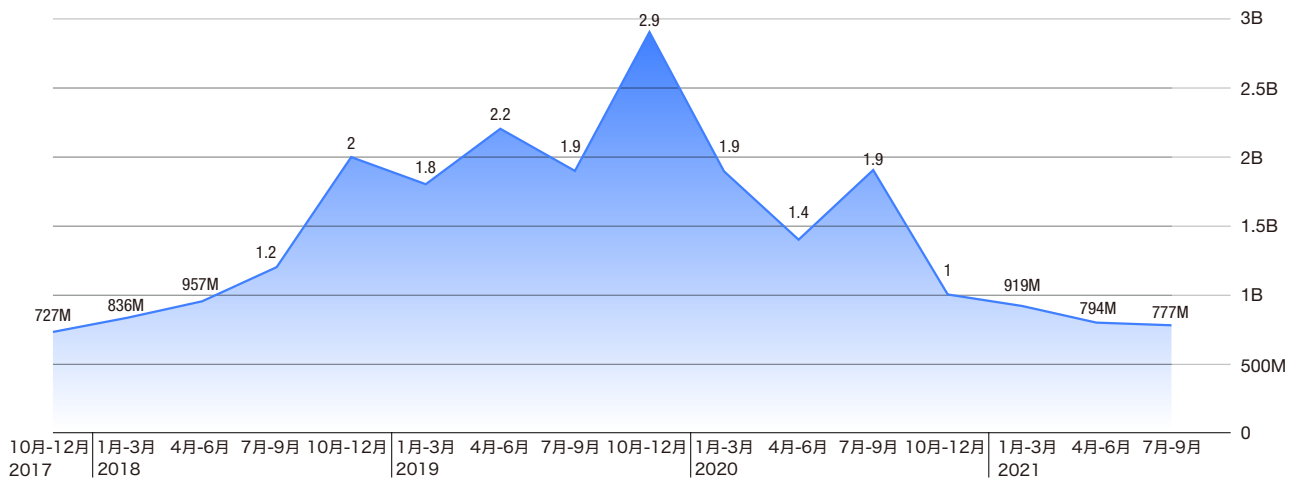
表示頻度

スパムに関する違反コンテンツの表示頻度は？

現在この指標を推定することはできません。Facebookは、スパムの表示頻度を測定できる新しい方法に取り組んでいます。これまでの方法はコンテンツのサンプルを手作業でレビューすることに頼っていましたが、この方法では不正な行動やコンテンツを含む高度な敵対的違反を完全にとらえることはできません。スパム行為は、コンテンツのレビューだけでは検出できないこともあります。私たちは、スパム送信者の行動をレビュー、分類して全体像を描こうとしています。

措置を講じたコンテンツ

スパムに関して措置を講じたコンテンツの数は？

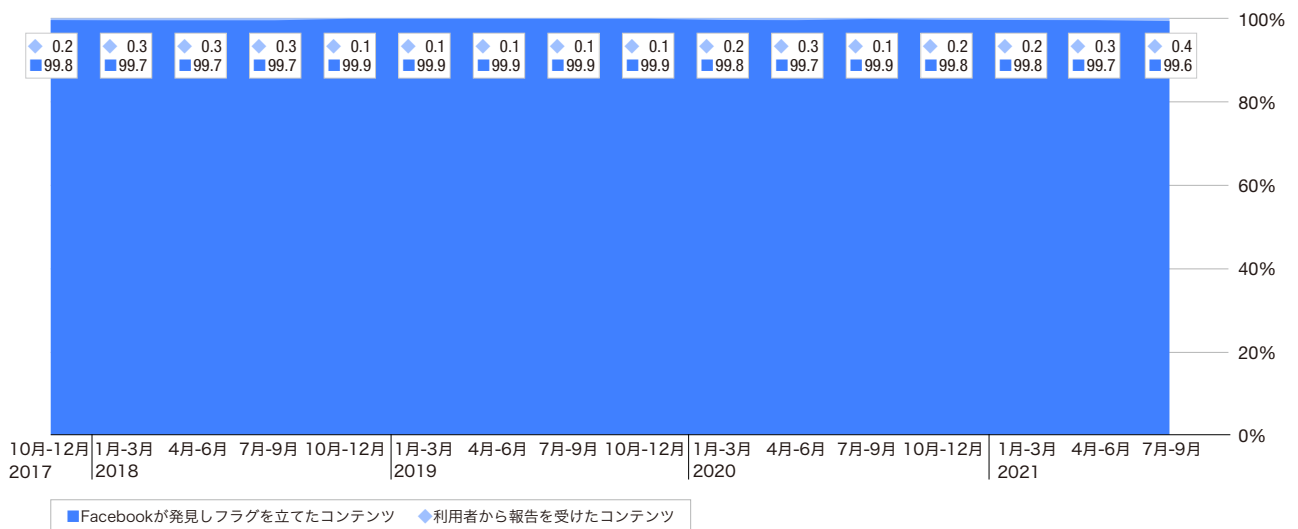


算出方法：措置を講じたコンテンツとは、スパムに関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

事前対応率

スパムに関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者から報告を受ける前に弊社が発見したコンテンツの数は？



算出方法：事前対応率は、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

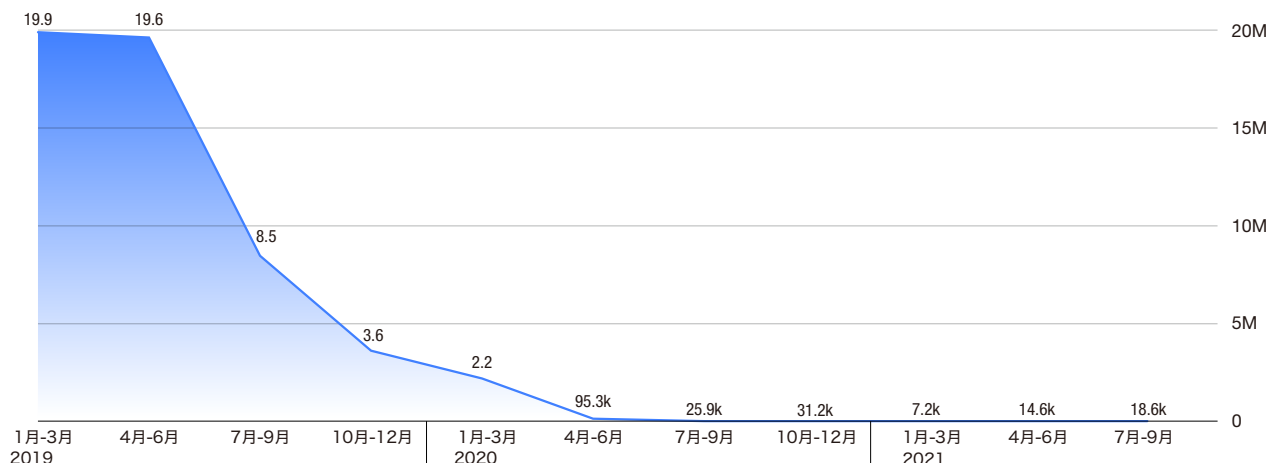
▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった場合あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立て済みのコンテンツ

スパムに関して弊社が措置を講じ、異議申し立て済みのコンテンツの数は？

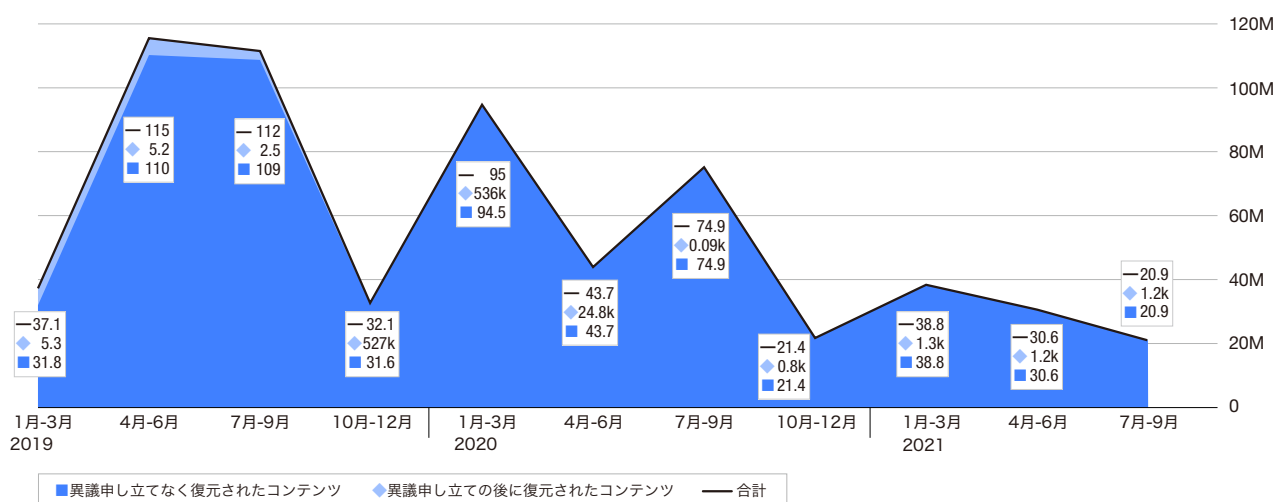


算出方法：異議申し立て済みのコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

復元されたコンテンツ

スパムに関して弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

自殺と自傷行為

FacebookとInstagramでは、自殺や自傷行為を助長するようなコンテンツを削除しています。自傷行為とは、リストカットや摂食障害など、意図的かつ直接的に自分の身体を傷つける行為を指します。また、自殺や自傷行為のために亡くなった方や生き延びた個人を特定するもので、彼らに対する否定的なコンテンツも削除しています。

FacebookとInstagramは、このような問題への注意を喚起しサポートを得る場であることを目指しているため、自殺や自傷行為について議論することは認めています。

●最近の傾向

 **850万件**

2021年 第3四半期

自殺と自傷行為に関して措置を講じたコンテンツ

措置を講じたコンテンツは、技術的な問題を解決してメディアマッチング技術で検出された古い違反コンテンツを削除することができるようになった2021年第2四半期に増加した後、1,680万件から850万件に減少しました。

表示頻度

自殺と自傷行為に関する違反コンテンツの表示頻度は？

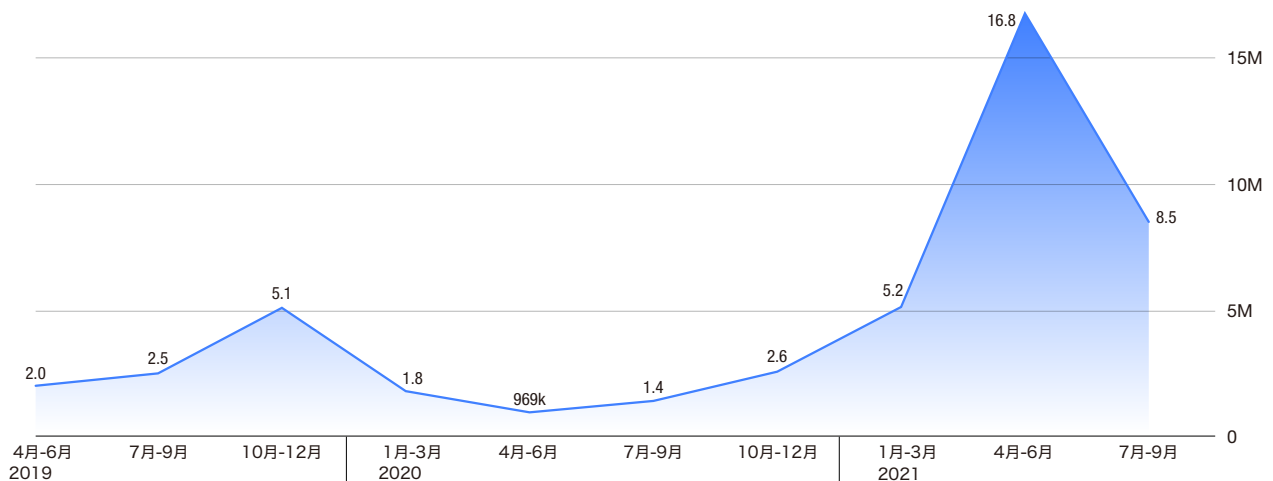
自殺と自傷行為を含む違反コンテンツの閲覧数は非常に低く、利用者が目にする前にそのほとんどを削除しています。その結果、表示頻度の正確な測定に十分な数の違反サンプルが見つからない場合があります。

2021年第3四半期のFacebookやInstagramでの自殺や自傷行為、テロリズム、規制対象商品に関するポリシー違反がこれに当てはまります。これらの事例では、違反コンテンツが閲覧された頻度の上限を推定することができます。

2021年第3四半期のFacebookでの自殺と自傷行為に関するポリシーの違反の上限は0.05%でした。つまり、Facebookで10,000回閲覧されたコンテンツのうちポリシーに違反したコンテンツは5回以下であったと推定されます。

措置を講じたコンテンツ

自殺や自傷行為に関して措置を講じたコンテンツの数は？

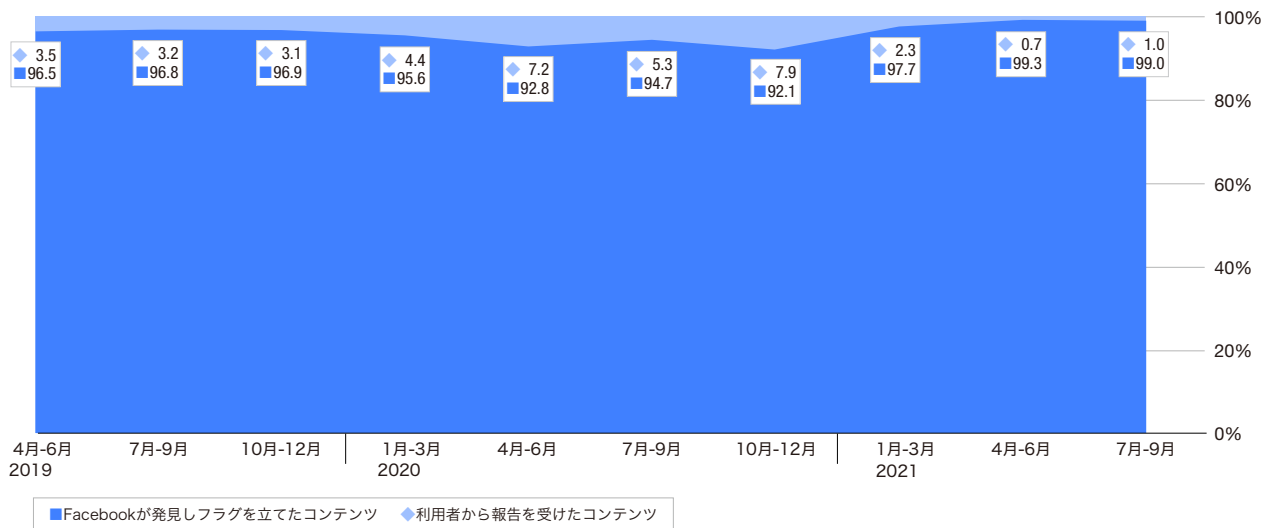


算出方法：措置を講じたコンテンツとは、自殺や自傷行為に関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

事前対応率

自殺や自傷行為に関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者から報告を受ける前に弊社が発見したコンテンツの数は？



算出方法：事前対応率は、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

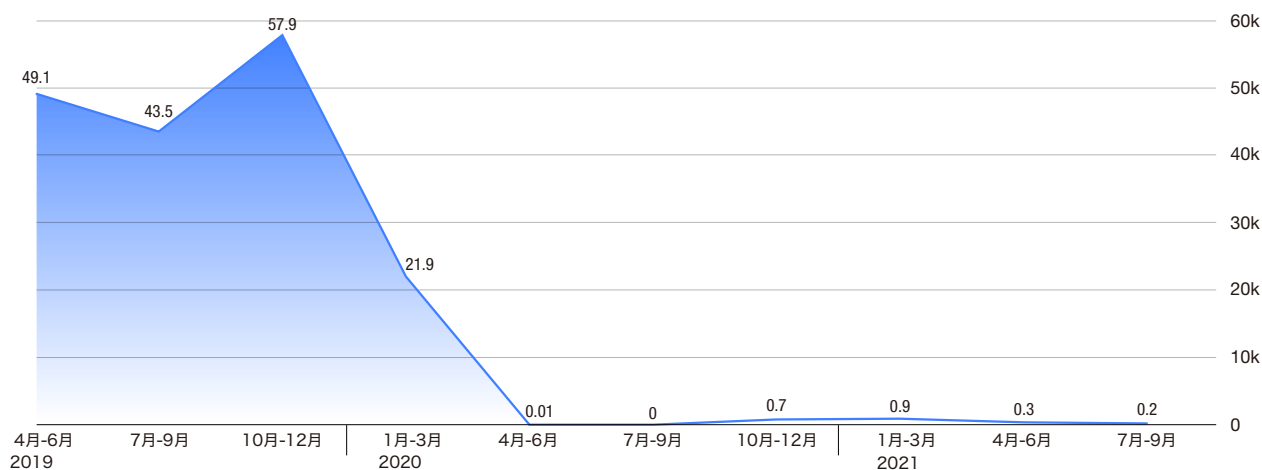
▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった場合あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立て済みのコンテンツ

自殺や自傷行為に関して弊社が措置を講じ、異議申し立て済みのコンテンツの数は？

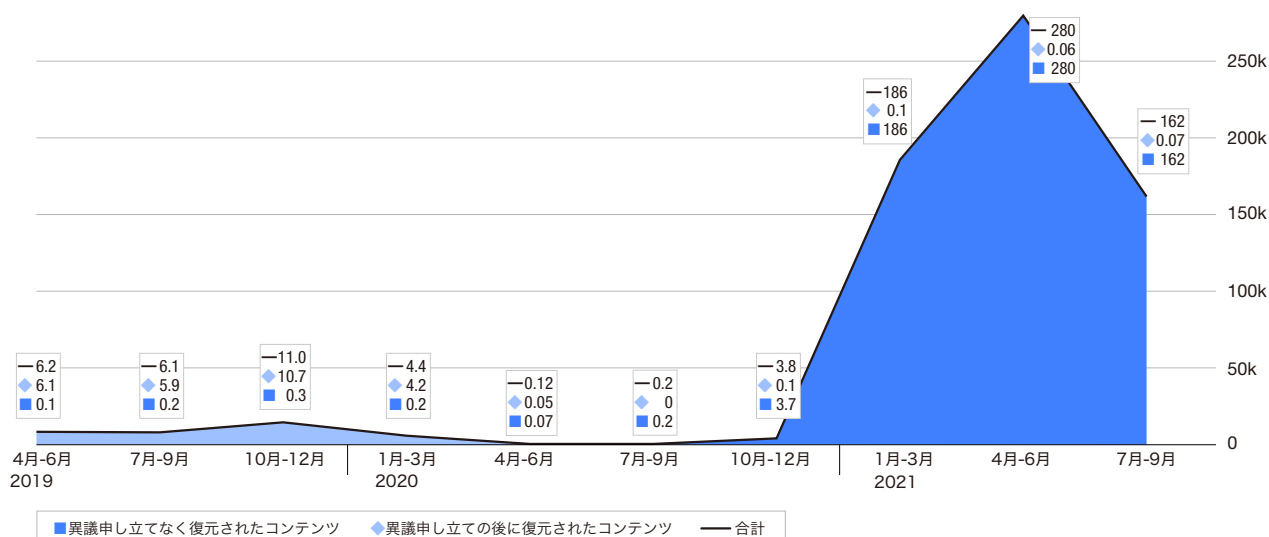


算出方法：異議申し立て済みのコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

復元されたコンテンツ

自殺や自傷行為に関し弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

暴力と扇動

私たちは、FacebookとInstagram上のコンテンツに関連する可能性のある、オフラインでの潜在的な被害を防止することを目指しています。深刻ではない方法で脅したり暴力を求めたりすることによって軽蔑や意見の相違を表現する人が一般的にいることは理解していますが、深刻な暴力を扇動したり助長したりするような言葉は削除します。身体的危害の危険性や公共安全に対する直接的な脅威があると判断した場合は、コンテンツの削除やアカウントの無効化を行い、法執行機関との協力を行います。また、カジュアルな発言と公共や個人の安全に対して想定される脅威の構成要素となるコンテンツとを区別するため、言語や文脈を考慮するようにしています。

●最近の傾向



0.04%～0.05%

2021年 第3四半期

暴力や扇動に関する表示頻度

今回初めて暴力や扇動の表示頻度を公開します。
2021年第3四半期での表示頻度は0.04%～0.05%でした。



1,360万件

2021年 第3四半期

暴力や扇動に関して措置を講じたコンテンツ

今回初めて暴力や扇動に関して措置を講じたコンテンツを公開します。2021年第3四半期での措置を講じたコンテンツは1,360万件でした。

表示頻度

暴力や扇動に関する違反コンテンツの表示頻度は？

2021年7月～9月

これは新しい指標です。今後この図にデータを追加していきます。

0.04%～0.05%

閲覧されたコンテンツのうち違反コンテンツ（推定）。

つまり、10,000回閲覧されたコンテンツのうち暴力や扇動に関するコンテンツが含まれていたのは4～5件と推定されます。

算出方法：表示頻度とは、違反コンテンツが表示されたとされる推定再生回数を、Facebookの総コンテンツ推定再生回数で割った値です。

▶このデータの詳細はこちら

措置を講じたコンテンツ

暴力や扇動に関して措置を講じたコンテンツの数は？

2021年7月～9月
暴力や扇動に関して措置を講じたコンテンツ
1,360万件
措置を講じたコンテンツ

算出方法：措置を講じたコンテンツとは、暴力や過激な描写を含むコンテンツに関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

事前対応率

暴力や扇動に関して措置を講じた違反コンテンツのうち、 利用者の報告を受ける前に弊社が検出したコンテンツの数は？

2021年7月～9月
暴力や扇動に関する事前対応率
■96.70%
弊社が発見しフラグを立てたコンテンツ
◆3.30%
利用者から報告を受けたコンテンツ

算出方法：事前対応率とは、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議を申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除した時あるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。また、異議申し立てがあった場合あるいは弊社が確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立て済みのコンテンツ

暴力や扇動に関して、弊社が措置を講じ、異議申し立て済みのコンテンツの数は？

2021年7月～9月
暴力や扇動に関して異議申し立て済みのコンテンツ
43万5,000件
異議申し立てが行われたコンテンツ

算出方法：異議申し立て済みのコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

復元されたコンテンツ

暴力や扇動に関して弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？

2021年7月～9月
暴力や扇動に関して復元されたコンテンツ
■21万件
異議申し立てが行われず復元されたコンテンツ数
◆3万7,900件
異議申し立て後に復元されたコンテンツ
ー24万7,900件
合計

算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

暴力や過激な描写を含むコンテンツ

FacebookとInstagramは、暴力行為を称賛したり、他者に苦痛や屈辱を与えることをもてはやしたりするコンテンツを削除します。ただし、現在の社会的な出来事や問題に対する意識を喚起する目的であれば過激な描写を含むコンテンツでも共有することを認めています。このような事例では、18歳未満の利用者にはコンテンツは表示されず、18歳以上の利用者には警告のラベルが付けられます。これにより、利用者はコンテンツが表示される前に過激な描写や暴力行為が含まれていることが分かります。

●最近の傾向

 **0.04%**

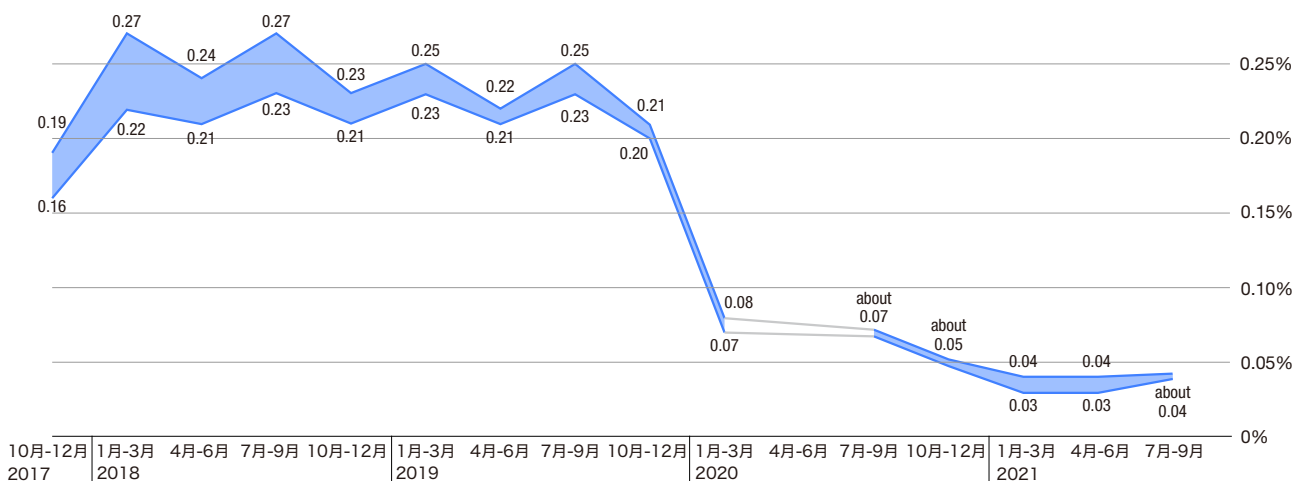
2021年 第3四半期

暴力や過激な描写を含むコンテンツに関する表示頻度

2021年第2四半期と2021年第3四半期の表示頻度は同水準で推移しています。

表示頻度

暴力や過激な描写に関する違反コンテンツの表示頻度は？

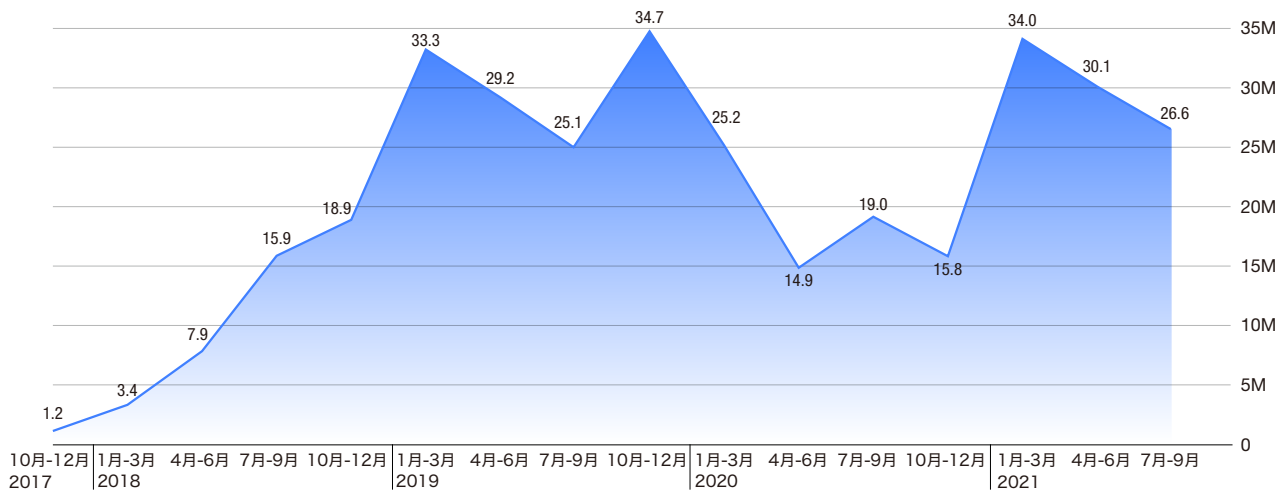


算出方法：表示頻度とは、違反コンテンツが表示されたとされる推定再生回数を、Facebookの総コンテンツ推定再生回数で割った値です。

▶このデータの詳細はこちら

措置を講じたコンテンツ

暴力や過激な描写に関して措置を講じたコンテンツの数は？

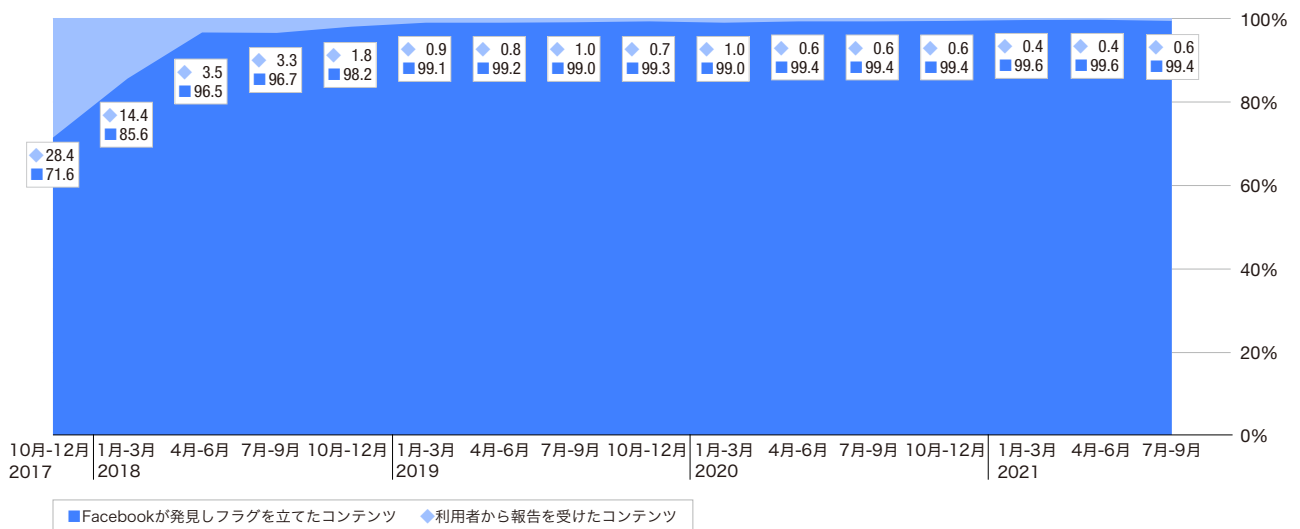


算出方法：措置を講じたコンテンツとは、暴力や過激な描写を含むコンテンツに関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

事前対応率

暴力や過激な描写に関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者から報告を受ける前に弊社が発見したコンテンツの数は？



算出方法：事前対応率とは、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

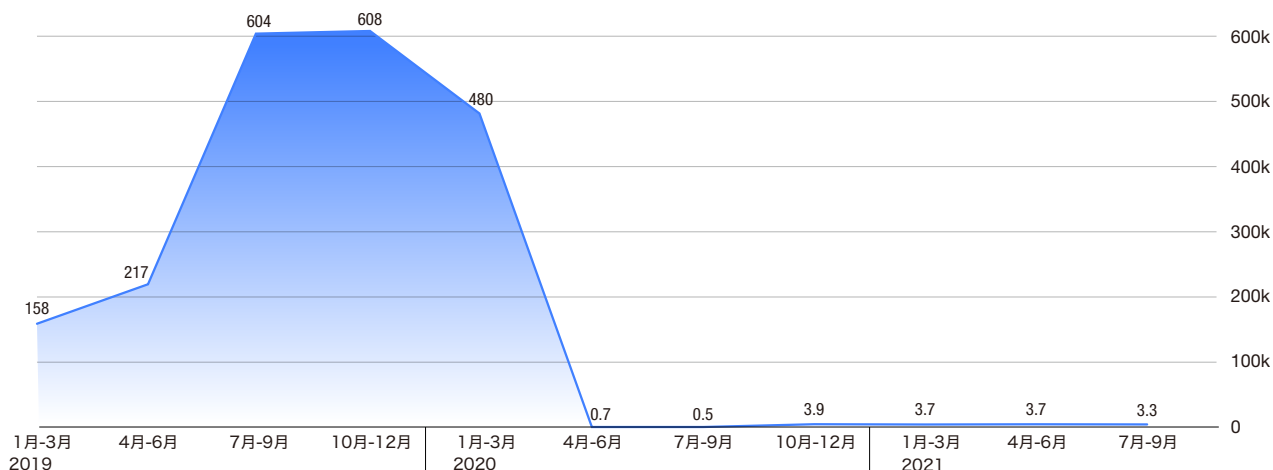
▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった場合あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立て済みのコンテンツ

暴力や過激な描写に関して、弊社が措置を講じ、異議申し立て済みのコンテンツの数は？

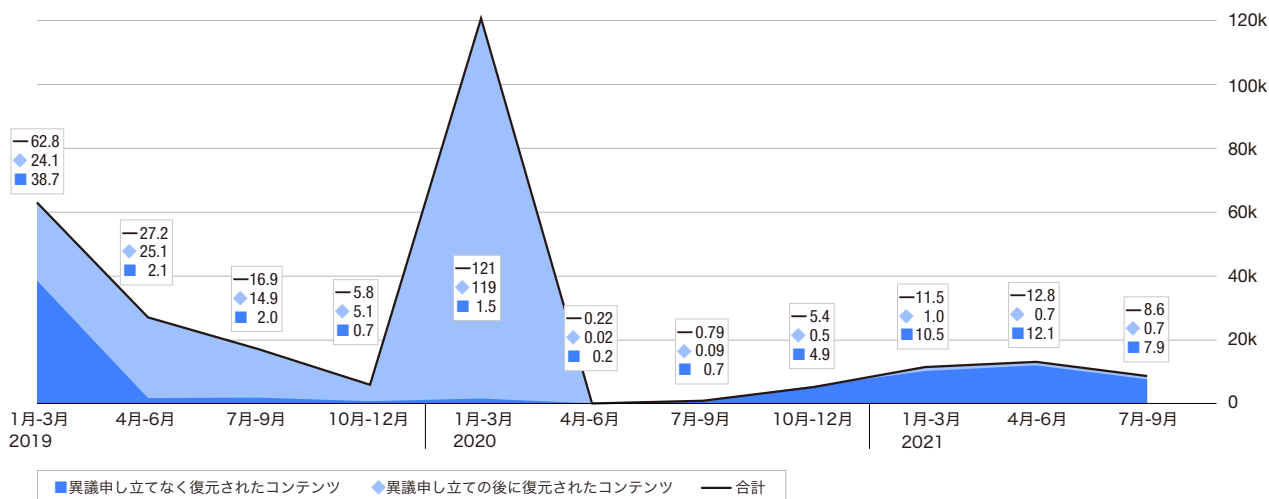


算出方法：異議申し立て済みのコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

復元されたコンテンツ

暴力や過激な描写に関して弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。